【第 30 回繊月まつりのご案内】 5月 22 日 (日) 午前 10 時~午後4時。今年の「繊月まつり」は熊本復興支援イベントとして開催することといたしました。皆様からいただく売上金は熊本の復興の為に全額寄付いたします。例年同様、焼酎の飲み比べやステージイベント、飲食コーナーも充実。また、繊月イメージキャラクターの宇梶剛士さんも来場予定です。たくさんのご来場をお待ちしております。(繊月酒造株式会社 熊本県人吉市新町1番地 ☎0966-22-3207)

雑誌 81779-05



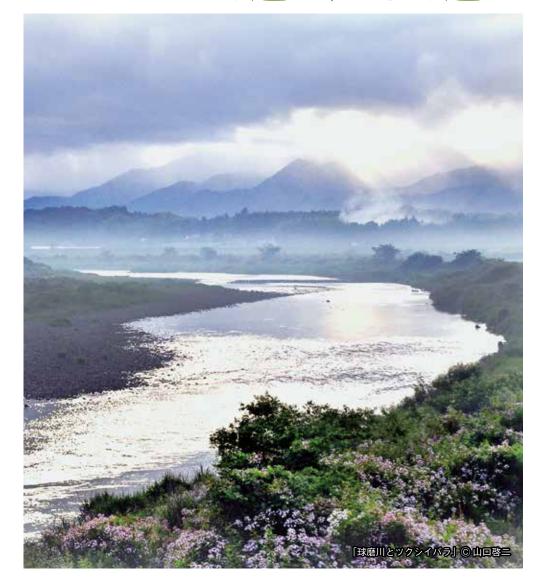
4910817790567 00500

流域の人々と歩む月刊誌

くまがわ春秋



子ども特集 むかしの遊び、いまの遊び



今月の _ 言 『文読む月日』

、北御 岬 門 二 郎 訳・トルストイ編著

ょ 5

たいと思うなら、 もしわれわれが、 われわれは肉の生活から霊の生活へ移らねばならない、、われわれの従うべき掟、われわれに自由を与えるな われわれに自由を与える掟を知 0

よんでね

やまぎり|

選・作文の会

東間小 年

くはら

しょうご

おとうさんのとくいなこと

ちょっとたかいこえで めだまおやじのまね

今月の詩

あそんでいるぼくは 「おい、きたろう。

人吉球磨児童生徒文詩集

第34号(平成20年3月発行)

大わらい

いつもぼくが

「して。」

っていうと、 してくれるよ

ぼくのなまえも

めだまおやじのこえで

よんでね

表紙説明



「ツクシイバラの里錦町木上」

護活動も熱心に行われている。 この花を守るための住民による保 類)に指定されている貴重な薔薇。 ら6月上旬に咲く絶滅危惧種 球磨郡錦町の球磨川河川敷に咲 「ツクシイ バラ は 5月中旬か

所はJR人吉駅からくまがわ鉄道 が訪れる花の名所になっている。 吉��からは車で約20分。 木上駅』下車、 に乗り換え、 自生地は観光資源として注目さ 開花期が来るごとに多くの 『ツクシイバラの里・ 徒歩200m。 場

るちょっと下流の橋の上から撮影。 この写真は毎年最初に花を付け

(山口啓二撮影)

【評】題名も詩の大切な一部。 味が最後にわかります。 またじっくり題名を読みたくなる お父さんへの愛情がじんわりと 最後まで読ん一部。 題名の意

子ども特集「むかしの遊び、 くまがわすじの考古地誌② 方言を味わう②前田一洋/44 相良七百年の遺産「郷土の石塔拓本展」 「あがっ段」①/54 『梅花ノ渡し碑』 「八代本駅 [′]27 14 30 いまの遊び」 考 段駅 山口啓二/ 益田啓三 16 5 48 40 リレー 鶺鴒短歌会/63 エッセイ伏流水

駅・ものがたり②

なつかし昭和の写真館②

ふるさと遊び図鑑①/13

上杉芳野の

「八十八夜」上村雄一/65

「おめでとう本田節さん」宮原信晃/

64

木山の渕の

定吉が行く②/23

里山の恵みをいただく②

復刻掲載字図で見る球磨の地名②

86

情報ピックアップ・編集後記)

96

小山勝清 生誕一二〇年特集 ②

Ź6

月刊「くまがわ春秋」第2号目次

「天井裏の生活者」久馬を

38

「マグナ・カルタ①」 「郡築干拓の農業②」

鶴上寛治

ほいくのなかで描いた絵②「なつめ保育園」

ひろしの

「げっかん・ぎひょう」/12

球磨川大好き!「源流水リレー②」右田いくみ 記憶の落ち穂②「それからの武蔵」坂本福治

34 29 28

「外来語から学ぶ英単語②」 オキノの視点②興野康也/

藤原

56

磯 田

毅

「三浦洋第一句集『逝く夏』論』永田満徳 「昭和二十三年元旦に父が記した遺稿②」 片岡和紘 「お寺と戦争②」山本隆英/74 東京オリンピック②「カジノ法」苅田吉富) 「罰帳」に見る人吉藩の犯罪①」尾方保之/ くまがわの神さん仏さん①宮原信晃〕 柳人があじわう漱石俳句②〉 いもご短歌会「くまがわ春秋歌壇」 **8**1 **7**3 **66** 91 70 82

巻頭言にかえて

川の平和」は完成していたけれども、 城令」の例外として、熊本城とは別に、幕府が加藤家に認めたもので、その再建は急務であった。 元和5年 1 6 19年)3月17日 (新暦5月1日)、八代で大地震が発生し、八代城 城の重要性は現代では想像できないほどに大きく、ことに麦島城の場合、 (麦島城) が崩壊した。

なかった。余力があればまだしも、 再建は容易ではなかった。麦島城の損傷は著しく、これまでと同じ場所に、 再建者は被災者の加藤家で、再建は困難を極めた。 同じ資材を利用して城をつくりなおせ

力した。正方はその恩義に応えて相良のために植柳地区に仮屋を用意した。 新しい城をつくることにした。石垣はどうにか用意できたが、築城のための木材が足りなかっ 麦島城の城代家老の加藤正方がその任にあたった。正方は麦島城の再建を断念し松江に 相良家20代当主の長毎がそれを救った。八代城は薩摩と相良に対する「かまえ」にほ 薩摩だけでなく、 相良も監視の対象にしていた。その八代城の復興に長毎は協

ても正方の返戻の趣旨だけでなく仮屋を植柳の地に置くことを通じて相良を監視の下に置 確保していた。 正方と長毎の行動も単純な美談ではなかった。 互恵的行動にみえて、 加藤家の背後に存在する幕府に対する敵対行動と受けとらねなかったし、 封建領主たちは、 それぞれの打算と思惑がそこにはあった。正方の復興作業に協力しなければ、 相互協力的関係にはなく、 対抗的姿勢の均衡のもとに自己の地位を 仮屋提供につい



和的状況のもとにおき、 くという狙いもあったにちがいない。それでも正方と長毎の行動は、 加藤改易後の仮屋存続の基礎にもなった。 客観的には互恵的行動として出来し、 両者を親

そうした精神的要素も復興の重要な鍵になる。 には復興は進む。 地震被害の自力救済は難しく、 全壊した城を目の当たりしたとき正方は落胆し、長毎の救援を受けたとき元気をとりもどしたであろう。 八代城も同じであった。長毎の支援がなければ、 近場の第三者の協力が復興作業では不可欠になる。そうした者の協力があるとき わずか3年で新しい城を正方は造れなかったにち

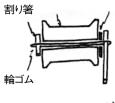
害は忘れた頃にやってくる」。 険意識だけで生きているわけではない。通常は、両者を切り離して生活している。それゆえ個人のレベルでは、つねに「災 は有していても、 その知識は地震発生の危険認識に直結してはいなかった。 愚かだと批判するのは容易だが、 八代・不知火海地域は地震地帯ではないと安心していた人が予想以上にいた。 日奈久断層帯の存在を知識として 人は危

れを認めている。 難易度の高い領域なのであろう。それにもかかわらず、 他方、専門家はどうか。地震発生の予測ができるまでに分析は進んでいない。分からないことは分からないのであっ それは仕方がない。 一方では「想定外」が強調され、 それにしても活断層の分析についてもほとんど進んでいないことが今回分かった。 他方では科学知見が動員されている。 川内原発の安全性については科学的知見を理由に専門家はこ それだけ

すべてそうだ。 犠牲者のご冥福をお祈りするとともに、 被災者のみなさまのご心痛・ご苦労に胸を痛めている。 恐怖心をあおるつもりはない。球磨川流域よりも益城・阿蘇での被害が大きいことも周知のとおりである。 住民のなかには益城・ 阿蘇などの被災地に親戚、 知人がいる人も多く、 球磨川流域の住民は 多数の人が被災地復 多数の

なかしの遊び、いまの遊び、

みんな、かつては子どもだった。昔遊びの話をす れば大いに盛り上がるのは、何故だろう。その秘 密に迫るべくいろんな人に話を聞いてみた。読者 提供の資料や今の子どもはどんな遊び方をして いるのかも紹介する。

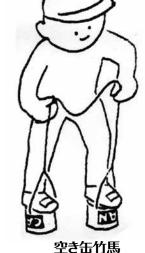


円形の厚紙

糸車の ブルドーザー







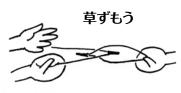
『日本伝承のあそび読本』 (加古里子著・福音館書店) より

①昔の遊び

読者提供の資料より









えない。 影響は直接・間接に流域全体に及んでいる。しかも、そのすべてが現在進行中である。 球磨地域も人吉市役所が閉鎖し、 から援助を求められたので長毎も自己の存在意義を確認できた。 しているため恐怖心をなかなか払拭できずにいる。 これ以上に被害が拡大しないこと誰もが願っている。 両者は分離しているようで機能的には相互依存的に行動した。 したがって、 間は孤立しては生きていけない。 しばらくは恐怖を流域全体で共有 大きな余震が発生する可能性が十分にある。 怖いのは当然だ。虚勢をはっても仕方ない。 多くの流域住民はこの地で生活しているし、 観光面などで打撃を受けるなど、地震・余震の 加藤正方と相良長毎の時代もそうであっ お互いに励ましあって生活するしか 政府も警戒を呼びかけている。 誰もそれを否定してい 怖いものは怖い。 八代の城は麦島城の崩壊から3年後に松江の地で 生活せざるを 長毎がいたからこそ正方は安心できたし、 余震が継続

(編集部)

3年は未来をえがく希望に満ちた3年であったはずだ。

3年も要したのかと考えると気が滅入りそうになるけれども、

じっさいには、

その

自然の脅威を畏怖

少なくとも正方と長毎にはそうであった。

八間社会の共同性を信じたい。



くまがわ春秋 Vol.2 2016.5.9

興に力をそそいでいる。そして球磨川流域も被災地にほかならない。

液状化した地域もある。

八代市役所本庁舎は使用不能になった。

八代市では死

代々受け継がれてきた地域伝承の遊び

昔の遊びに関して私が知っていることです

タンポポのブレスレット レンゲやシロツメグサを摘んで女の子の花冠やネックレス

ホウセンカ(鳳仙花)の花で爪を染める

音遊び

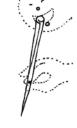
木の葉や草の笛

ツメグサですることも。 オオバコの花穂を絡ませて互いに引き合う。 レンゲやシロ

からは ナズナ

葉を手で叩くとポンと鳴るので「ぽんぽんぐさ」

ペンペンと音がするので「ぺんぺんぐさ」



草笛

その他

笠

肇

水鉄砲 竹鉄砲 青竹で作る 笹竹で鉄砲を作りムクの実を詰めて飛ばす

ネコジャラシやチカラシバの毛虫あそび

ヤエムグラの葉をちぎって衣服にくつつける スギナの茎を中途で折ってどこが折れたか当て合う

ヨシの葉で作った笹舟を浮かべて競争

て口の中で噛んでいるとチューインガムのようなもの ン)が残る。 麦が実る季節には茎で麦笛を作ったり、 小麦の実をちぎっ (グルテ

紙を使ったあそび

紙鉄砲 紙飛行機 古新聞で作るさまざまな兜や帽子 紙相撲 ブーブー笛 古雑誌を解いて

その他身近にある物を使ったあそび

グルグル回る紙の輪 冬の遊び ブンブンごま ハンカチうさぎ 火鉢のそばで 糸巻きブルドーザー お絵描きうたあやとり 指遊び 【りゅう・はじめ。球磨郡錦町】 あぶり出し 空き缶竹馬 お手玉

アシの葉を丸めて吹く

前田一洋・上中万五郎共著 ーじいちゃん・ばあちゃんのふるさと絵本⑤-「あった あった」 人吉中央出版社 2014 年より

四斗樽の分が最高

本。また水中めがねは、 ザリと水中めがね。 【イザリと水中めがね】 男の子は水泳ができるようになる 素潜りをしてイダやアユなどに挑戦。 鉾のイザリは魚種に合わせて三本や五 ブリキ屋さんが顔に合わせて作って その時の武器がイ

【大ごろ車と輪回し】松や杉の丸太を輪切りにした車輪を

縄で舵をとる大ごろ車はまさにレーシングカー。

坂道

②球磨の遊び

転がして遊ぶ輪回しの材料は、

ダイブロ車

下るその速さたるや、

実に時速6キロにも及んだ。 もっぱら桶の輪だった。



ごっこに変化しているようだ。

TELECTORY

③保育の現場より

遊びから学ぶ

桑原史佳

スキー、 女問わず、 個の石を使って)は、 鉄砲など、 てくれた竹馬、あき缶ぽっくり、 ぱを並べたり潰したりしてままごとを てしまうくらい遊び続けていました。 体操の後、 した。もちろん私も同様です。五玉(5 ルジムの上からの光景を楽しんでいる 乗り田んぼを眺めている子、 内ツーリングをしている子、 している子など、 ④現代の「ままごと」 砂場の砂をご飯にして、 見ていると、 ままごとの語源は、食事を意味する「飯 木登り、 缶けり、 朝ごはんを食べるのを忘れ 陽が暮れるまで遊んでいま 低学年から高学年まで男 (まま) からきている。 食事だけに限 保育士と一緒に楽しんで らず食事に至るまでの光景、食卓を中 ひとりで、 川遊び、 秘密基地作り、 心とした家庭生活一般を含めた模倣も 私たちの子ども 夏休みのラジオ 「ままごと」と呼ばれている。 しかし現代の少子化のなかでの「ま 親が作っ 何人かの 花や葉っ ジャング きじ馬に まごと」は時代を反映して、家族ごっ こというより市販の道具を使っての食事

> 家にいるときの子どもたちは、 どん

時代と何ら変わりのないように思え

尋ねてみました。 な遊びに興味があるのだろうと思い、

人公になりきって顔つきや行動が変わ テレビアニメのヒーローごって(主 変身ベルトや剣を持つとさらに トアップする)、 ままごとや保育



親のスマホを巧みに操り、 保育士になりきっている…笑)、 園ごっこ(言葉や行動の真似をして も自分で操作できるくらいよく観てい て遊ぶ子どももいます。 D V D鑑賞 ムをし また、

珍しくはないようです。外ではボール や自転車などで遊んでいます。 ゲームをしているという奇妙な光景も 一緒にはいるけど、それぞれで個々の ムが主流になり、 小学校に上がると、トランプやカー 親のスマホやアイパッドでのゲー 友達の家に集まり

たち、三輪車やスクーターに乗って園 声を上げながら走りまわっている園児 に泳いでいます。

その下で、

明るい歓

園庭では鯉のぼりが気持ちよさそう

五月晴れの中、

保育園の運動場や

さい頃どんな遊びをしていたのかも尋 凍りオニなどいろんな種類のオニごっ 団での戸外遊びでした。 色つきオニ、 ねてみました。共通していたのが集 二十代から五十代の保育士に、 かくれんぼ、 ゴム跳び、 縄跳び、



玩具店で見つけた「ままごと」用品。 左上からキッチンばかり、その下コーヒーメー カー、右が食器のセット

間関係や社会のルールの基礎を学ん でいました。 振り返ってみれば、 あそびの中で人

え人形へ、 ゲームウォッチ、たまごっちなどのゲ ム機が入ってきて、今や液晶画面での 人形から、 室内では紙で作った平面の着せ替え スケー そして四十代あたりから 立体のりかちゃんの着せ替 トボー ・ドが進化した

> も子どもの遊びのための大人の勉強 会が必要になってくるのでしょうか。 びが少なくなっている今日、 ボード等さらに進化は続い これでよいのかなと案じてしまい 五感で自然や人と触れ合う遊 球磨人吉

どんな遊びをしていた?」と尋ねると、 がいたので、 なります。どの家も祖父母など誰か 心になにが残っているのでしょうか。 いました。今の子どもたちが大人に 記憶から蘇えり、 人に見守られながら安心して遊んで 小さい頃のあそびを思い出している 当時の友達の笑顔や風景が遠い ムの種類を答えるのでしょうか。 その子どもたちが「小さい頃、 自分の家でなくても、 心がほっと温かく

【くわはら・ふみか。福島保育園 主任保育士、 球磨郡錦町

⑦子どもの創作カルタ

ひまわり学級オリジナル作品集



人吉市「ひまわり学級」の子どもたちの作品より NPO 法人ひまわりステーションの学童クラブ(人吉市瓦屋町、小学生 47 名)の記念文集より

⑤坂本の遊び

①せっきり (堰切り) ②ちずづくり 堰に小枝をうかべて、 満杯にしたあと、その堰をきり、下(下流)の堰を壊す遊び。 に作った。 ンネルなどを書きいれる遊び。 3箇所にドロで堰 (地図づくり) 河原の斜面に溝を掘って川をつくり、 筏のつもりで流すこともあった。 をつくり、 地面に荒瀬ダム、 石などを使って立体的 1番上流の堰を水で 発電所、

③ひっかだま(光玉) めるかを争った。 化石などがある秘密の場所をどれだけ書き込 ドロ を水で固く丸める。

★どのあそびでも「肥後の守」を使った。 る玉をつくれるかを競って遊んだ。 どれだけキレに光 のようなも とよんだ。 玉 肥後の守

④ひみつきち(秘密基地)

の硬さもポイントになった。

などを使って「カマクラ」

「ひみつ7きち」

⑥今の子どもに人気のゲ

された家庭用ゲー 【家庭用ゲー 機の他スマー **^ 気を呼び大人も子どもも夢中になった。** ム機の変遷と今】 ム機「ファミリーコンピュータ」 昭和58年に任天堂から発売 が爆発的

が進み一人の時間が増えた現代人の心の慰めとなっている。

子どもに人気のゲームソフトラン

GMO MEDIA 「ランキングシェア」 調べ https://www.rankingshare.jp/

玉

た玉にさらに砂をまぶす。

それをくりかえしていくと、

は光るようになる。

- ①妖怪ウォッチ 2 真打 3DS RPG 任天堂 4.968 円(税込)
- ②大乱闘スマッシュブラザーズ X WiiU アクションゲーム 任天堂 6.994 円 (税込)
- ③ポケットモンスター アルファサファイア 3DS RPG 任天堂 5.480 円 (税込)
- ④テレビ番組の鬼ごっこを再現した 「超・④逃走中 あつまれ! 最強の逃走者たち」 3DS RPG バンダイナムコ 5.119円(税込)
- ⑤マリオカート8 レース 任天堂 6,156円(税込)







①妖怪ウォッチ ②スマッシュブラザーズ ③ポケットモンスター

最近のおもな出来事

4月9日~10日

▽人吉市で第18回民謡民舞九州地区大会

▽球磨村で柴立神社大祭

4月10日 (日)

4月16日 (土)

▽21時2分「熊本地震」最大震度7の 4月1日(木)

″前震″ 発牛

中止が相次ぐ ライフライン・高速道路・鉄道がストップ。各種行事の1時25分、最大震度7の〝本震〞発生、以後余震が続き、

▽倒壊の恐れで八代市役所を封鎖 4月7日(日)

▽肥薩線八代~吉松間が運転再開▽あさぎり町議選現職全員と新人二人が当選 4月24日(日)

4月29日 (金)

▽九州自動車道が全面開通、

SL人吉が運転再開

▽八代市が臨時避難として各支所に分散して業務開始 5月2日 (月)

5月9日 (月)

▽倒壊の恐れが発覚した人吉市役所が3ヶ所の移転先で業

ひろしの: げつかん・ぎひょう



熊本では2度の大地震と、1300回を超す余震のなか被災つづく

「布田川断層帯と日奈久断層帯の活断層は大分から熊本の水俣まで、 まだまだ続く余震。命と健康第一に、これからの暮らしが心配。まだ 震度6の揺れに厳重注意とのこと。 死者 49 人、原発を止めるべきと の声も高まっています。」

なったで、 ん良か時きゃ水もちった温くう サトガラんこれなれば天気 採ってきたっぱもって

か小みんか溝んあって、道は溝山奥ん行けば谷にゃ名も無 生えとった。 とけサトガラ(イタドリ)は に沿うて出来とった。 そぎゃん

ばさるきおった。 て水気んううして食いわなった ろうかておもえば、 サトガラちゅうで甘かっじゃ 水ん代わりん持って山ん中 酸ゆうし

そけにゃ小溝ん水のながれとつ とって良か砂場んなっとって、 時ん砂や小溝からん砂の溜まっ しんあって、そけにゃうう水ん ナガンゴにや小溝んうち出

やつで、 つ外さみゃ出してうえて、枝ん きゃ芯になる棒ば刺して二寸ず 中きゃ浸けとけば切れ目ん所っ ばせき止めて、サトガラば半分 ばひるうて、 け差し込うで、芯棒ば枝ん上 ある竹ばテェから水ん落ちっと から皮ん方さみゃそねくっか 六ヶ所切れ込みば入れて、 真ん中きゃ残けえて、節から一 にうち割ったとで水ば引くテェ 砂場ん集まって、 寸ばかっでうち切ったて、 (樋)にして、サトガラの節ば 残けとった節ん真ん中 砂と石で小溝ん水 川ん中から石

蘇神社・文化苑「童遊館」】 (まつふね・ひろみつ。 青井阿

くまがわ春秋 Vol.2 2016.5.9

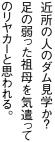
ん乗すれば水車の回っおった。

なつかし昭和の写真館 2

撮影/東儀一郎









オート三輪を使っての荒瀬ダム見学と思われる。同ダムの竣工は 昭和30年



ダムを眺める山下 清 画伯暮らしのなかのスナップと

示会・サイン会のあとに荒瀬ダムに立ち寄ったようである。この頃 放浪の画家として有名な山下清は昭和32年頃、 画伯は放浪していない。 前号掲載のものと少しアングルが違う。 熊本市内での展

孫といっしょのダム見学

当時の出来事をカメラに収め膨大な そのネガには年月日は明記されてお

河口から上流まで、その駅を訪ねる 連載その❷ ─八代本駅~段駅 熊本産業遺産研究会 松本晉-

八代本駅 (八代新駅の続き)

ことを記載しておきたい。 明治44年2月4日竣工の現在の本 今回まで、 もう少し八代駅周辺の

事にしたい駅である。

あえて本駅と称

残っており、その加齢からも今では大

など105年前の昔の風情が各所に

への結節駅の構えとしては少々物足り 肥薩おれんじ鉄道、 鹿児島本線の終点、 新幹線・新八代

均貨物発着1225トンで当時は県

日平均乗客数4054

1 日 平

下の駅でも2番と3番目。

ない気もする。 しかし、よく見

を含め、 古レールのホー 製鉄やドイツ製 線の石倉、 え継ぎ接ぎでも ルファー装置跡 木造の駅舎本屋 てみると、 ム屋根支柱、テ

図① 八代本駅



図(2) 昭和 58 年の駅舎

朽化と駅前商店街の整備も遅れてお 至っているが、 以降、2度あったとのこと。オイルショッ クや国鉄の財政難で潰えたまま現在に しかし一日平均乗車数(2013) 駅周辺再開発の動きは昭和48年 駅そのものは元気であ

だまだ駅の右手、

け」と言われた街の賑

やかさは消えたが、ま

拡幅され綺麗な通りに様変わりした。 ④のような「昭和の初め映画を撮る 図③のように駅前通りは

情を探っていたら丁度新郎新婦の記念

は香りの良い「鮎の塩焼き弁当」が

現在人気の甘露煮ではなく、

背景の製紙工場の煙突 撮影に出会う(図⑥)。

とであろう。

有名であったそうだ。

百閒も食したこ

ク等もまだそのままである。

駅前風

昔ながらの喫茶店ミッ

の旧映画館の佇まい、

の奥の八代東映 (図⑤) には八代第一映劇、そ



ことであろう。 と妙見祭の絵看板が結

ルプの匂いがしないのが し物足りなかった。 昔よりもパ

婚写真にさぞマッチした 、代城傍の松濱軒が 風向き



図⑥駅前での結婚記念撮影

駅弁は、 のこと。 経由の肥薩線廻りで来たと 年6月末、 めて八代に来たのは昭和26 代に来た内田百閒。 今でも鮎が名物だ 酒の肴には八代の 鹿児島から人吉 最後は9歳で八 。彼が初

図⑤旧八代東映

くまがわ春秋 Vol.2 2016.5.9

33年前の本「各駅停車」によれば

本の鉄道分岐線が見える。 図⑦は昭和49年当時の市内地図だ 図のように八代駅から左(西)へ 西側の興国人絹線 3本目は各工場専用 終端は日本セ 次は北への 最初は隣 そ



する入替蒸気機関車 してみた。 工場支線への輸送よりも、 この支線が分岐する八代駅西側の踏 作業をしていたため、 わざわざ貨物駅まで入れ直 昔はセメント工場からの荷 そこの古老にインタビュー (C11) の煤煙 貨車の運行は その時に往復 貨物駅への



航空写真(昭和57年)

配車のための 在は遊歩道、 廃止され、 かったそうで 運用頻度が高 元年にかけて 末期から平成



図9 興人事業所を走るSL·C 11 (麦島勝氏)

迷惑したこのSL・ 年大井川鉄道で復活した。 サイクリング道などに利用されている。 90は後に小沢年満氏が保存、 C (<u>N</u> σ

O

吉経由の鹿児島本線名が、 「肥薩線」の名称は、 八代駅と隼 1 9 2 7), 人駅間1 海岸線 (旧肥薩線) 2 4 2 本来は人 昭和2 km

町大字西部段に在り、 から段駅までは5・2㎞。 八代駅舎中央の三角柱起点 (図⑩) の開通により線名が改称されたもの。 八代市坂本 級河川・球

と家屋から「段」駅と呼ばれた(図印)。

線路は沿線右手に球磨川、

形と石垣 の急な地 段々畑

磨川沿い

の綺麗な遥拝堰の手前から球磨川橋

文化財の「球磨川はね」、

昔は桜並木

左には肥薩おれんじ鉄道と並走、

埋蔵



図10 肥薩線起点





図① 段駅

図⑫ 萩原土手の 5700 形機関車 (三宅俊彦氏蔵)



図(13) 人吉号牽引のDE形機関車

桜並木の萩原土手付近を走る新旧の列 車を比較してみる (大正11年竣工)で二つの路線がク 汽車開通当時の絵葉書から旧 対岸には国道219号線も並 図 12 <u>13</u>

4本目が前述の球磨川駅貨物専用線 メントの各八代工場へと分岐していた。

図⑧は昭和57年の航空写直

2 3 1 眺めた当時の絵葉書が残っている。 向かう人々の風俗が鉄道開通当時を その今と昔を再度比較してみ その先の宮松トンネル の出口から遥拝の瀬を 徒歩で八代へと 球

遥拝の瀬の遠望 (鍋屋本館蔵)

図15 同今昔比較

本には昭和28年に荒瀬

4駅先の瀬戸石

き会いの列車頻度が増

1駅先の坂

島式のホームを持ってい

その理由の一つは行

駅は小さいながらも

年後のことである。 無人駅として開業。 は昭和6年 本駅であった。

71日に

同本線開通の23

その中間のこの「段駅」

増えたことなどに因る。

には瀬戸石ダムが着工

て列車運用や乗客が

図⑰ 旧段駅舎







段駅下りホームで通票を受取る駅員

代には駅長他8名の駅務員が勤務し 15名である。 駅舎があったが、 のように平成の初めまで駅長室を持つ た時代もあったとのこと。 当時1 同じ31年には駅長が赴任、 人員は185名もあり、 平成24年の平均乗車 現在は無人駅となり 昭和50年 **X** 17 自平

鉄道工事は明治34年

1月に着工。

旧

八代からの下り、

八代・坂本間の

農児島本線開業当時の最初の駅は坂

久の浦川自動車所蔵のものである。 である自転車が興味深い。写真は日奈

駅西側はすぐに球磨川の盛土で

去され、 図印のように列車の行き会いもあった 路はかっては複線で、 の廃土を運んだそうである。 から釣り糸を垂れて魚釣りが出来たと 現在は下り線(山側)の線路は撤 この護岸工事の土は九州自動車道 ム際まで波が打ち寄せて、 川側の一面のみの使用、 大水の時には幾度となく 福井弘氏撮影の

室も新造された。

(昭和35年、SL68643)

くまがわ春秋 Vol.2 2016.5.9

21

この萩原土手周辺で水上飛行機の遊覧 敗れた相良家第18代の相良義陽の首塚 が見られる。また昭和5年頃?には、 飛行大会が行われている 行機に見入る筏流しの船頭さんと積ん (図 (16))。 水上機による遊覧飛行(浦川自動車蔵)

は今日まで八代平野の多くを潤してい

この遥拝堰の水

そのト

ンネルの傍らには響ヶ原で

明治前から遡上する帆掛け舟や筏流 は球磨川四十八瀬の最後、このように

図 (14)

⑤)。この場所、

遥拝の瀬

人吉観光案内人物語

足書が行く



九州相良藩「吉組」大番頭 鳥飼 博

> 辺の一万本桜や、 良く似合う。

なった。 寺社の多い人吉球磨には桜が

ているような雰囲気である。

『この橋は神社に真っ直ぐに向いては

そのまま楼門に観光客を案内するバ

正式な参拝順路を教え

なっています。

』日頃は禊橋を渡らず

水上村の市房ダム湖周

年が明け平成20年の桜の季節と

謎の男は観光案内人?

の美しさは広く知れ渡っている。

声が聞こえた。『この橋は禊橋と云い でいる鯉の数まで分かるくらいに澄ん ていた枯葉はきれいに一掃され、 阿蘇神社に出掛けた。 野寺の桜も塀を越えて美しく咲いてい その蓮池に架かる禊橋を渡っている 好天に恵まれた土曜日に国宝青井 この橋を渡って楼門へと入るの 蓮池の向かいにある青井山高 橋の説明をする案内人の 蓮池をおおっ 泳い



年まで存続した製鉄所が在ったとのこ で駅下から通学用の村営渡船が今泉 13代長毎の相良氏遺蹟 (図②) がある。 から砂鉄を運び嘉永2年から明治10 西部大橋が出来る前には平成4年ま 対岸の今泉(図⑩左) その下流の国道際には相良家第 には、 近は蛍の名所でもあり、 丸が運航されていた(図22)。この付



肥薩線1

00周年シリー

ズ

「時代と共

通学用の今泉丸 (麦島勝氏)



相良氏遺蹟

図(21)

図(20)

駅対岸の今泉地区

空から見たくまもと」

立博物館友の会 平成17年7月

川の記憶」球磨川の五十年 麦島勝

以前は近くの

各駅停車 「熊本県」全国歴史散

熊本の風土とこころ第三集27 昭和58年4月河出書房 山謙二郎編著 「くまもとの 駅と港_ 昭 和 58 歩 44

小学館 年5月熊本日日新聞社 「九州830駅・各駅停車」 9 93年

東島正喜 つしろ第40号平成12年9月 「八代行は実に9回」 文化や

熊本産業遺産研究会「肥薩線の近代化 遺産」200 に」平成21年3月 9年4月弦書房 10日人吉新聞

と戦争」2015年5月弦書房 ゆたかはじめ「汽車ポッポ判事 鉄道

ウィキペディア 「段駅」 八代市

23 くまがわ春秋 Vol.2 2016.5.9 鮎料理屋からホタル舟も出ていたとの

ている橋を振り返り、また神社の方へ 明をしている。 ながら神様が通られるという路の説 通って行きなっとですね~』 と指差し て行きなっとです。 ている。『神様だけが真っ直ぐに入っ と向き直りながら『本当だ~。』と言っ が分かりますか?』観光客達は今渡つ 神様はここら辺ば

ますから参拝する前から転ばんごと 用心して下さい。』 向かって行きますが、下り坂になって て過去・現在・未来となっています。 あります。この空洞は、神社に向かっ 『また、この橋の下には3つの空洞が ここが現在です。 皆さんが居んなる橋の一番高い 今から未来に

観光客の中には、転ばないように手す 話を聞いたからか、 観光客から笑い声が起きた。 年配者が目立つ

> 閉ざされた。私の知らないうちに作 となっていた私の口元は、 驚いたことにあの男である。 姿で観光客の笑いをとりながら上手 に禊橋の方へと近づいていた。 出さずに笑いながら、 春の気持ち良さと絶妙な案内に笑顔 な説明をしている男を良く見ると、 りに手を伸ばす人もいた。 務衣を着て案内人らしきことをやって 知らず知らず 真一文字に 爽やかな

居をくぐるごとに一礼をしなければな 居から禊橋、手水舎、楼門と入って るようになっていた。男が言ったよう 行くのが本来の参拝順路であり、 に禊橋の入口には鳥居が在り、その鳥 務衣に変わり、禊橋の説明まででき 験を積んだのであろうか。 この数ヶ月の間に男はどのような経 衣服は作

> 実態のようである。 より急ぎ足で参拝させられているのが いる人々であるのに、 蘇神社に参拝することを楽しみにして 地域の総鎮守である青井阿 旅行社の都合に

> > 24

せたり、 驚かせたり、 私に疑わせたり、 疑問を抱かせ



者であろうか? たり、笑わせたりするこの男は一体何 魔力を持つこの男の真相が判るまでに 私にとって不思議な

> のである。 は、この後6年という年月がかかった

> > 半に人吉駅前の

『駅弁のやまぐち』

鳥居前で一礼をした一行は、

る初老の男性が案内を始め 神社の生き字引と言われてい から宮司の説明が始まるのだ まった。いつもであれば此処 で手や口を清め楼門前に集 きながらメモを取っていた。 たとばかりに平然と観光客の た。男は自分の役目は終わっ 後に付き、 今日は宮司ではなく青井 いつものように頷

ばらくの期間でなぜこのよう 蘇神社へと向かうのだが、 に襲われた私は、 に変貌したのかという好奇心 キ通りの清掃を済ませ青井阿 週末になるとトキメ 翌朝9時

> 購入した。あの男がトキメキ通りに とう』を広げ一口目を口に入れようと チに腰掛け、買ったばかりの『栗べん ませるつもりでいた。 現れるまでに、 に立ち寄り有名な『栗べんとう』を 凝らしながら急いでかき込んだ高価な 配していた。 男を見逃すまいと目を 付けられた私の大きな頭の全てを支 子供の頃『火星ちゃん』とあだ名を 去り、目の前に現れた男の魔力が、 べんとう』は一瞬にして頭から消え した時である。 『栗べんとう』の味を楽しむ余裕な 楽しみにしていた『栗 朝昼兼用の食事を済 駅前広場のベン

が設置された。城下の賑わいを天守 吉城をイメージした『カラクリ時計』 八吉駅前広場には、 平成9年に人

どんに変装し城下見物をするという

閣から見た相良藩のお殿様が、

庄屋



☆ヨモギに含まれる有効成分とその働き

食物繊維は、ほうれん草の 10 倍近くあ り、特によもぎに含まれるクロロフィルという 成分は食物繊維の5000分の1の大きさで、 小腸絨毛の奥に蓄積したダイオキシン・残 留農薬・有害金属を取り除いてくれる働きが あります。

☆ヨモギの効能

お茶、天ぷら等で食べるほか、薬草として つける、お灸として燃やす、アロマとして嗅 ぐなど多岐にわたり親しまれてきました。

発ガン抑制因子を増加させ、がん細胞や ウイルスを阻止したり食物繊維との相乗効 果で血中コレステロールを低下させる働きが あります。血液をサラサラにするのでアレル ギーや高血圧にも有効です。さらに、肌に つけることによって切り傷やアトピーなどの 改善に昔から使用されてきました。

よもぎはお灸のもぐさである事は有名で す。

☆採取場所・注意点など

採取時期は 3月~5月。

アブラムシがついているもの・蟻がつい ているもの、農薬等が散布されている所・ 動物の散歩道などは糞尿などの可能性な どがあります。注意して下さい。

☆選ぶポイント

ヨモギは多年草で、前年からの堅い葉 も冬を越していたりします。食べるのは 今年になって新しく出てきた新芽の部分 で、先から 15~20cm位の部分です。

葉の色がみずみずしい黄緑色の部分だ けを使います。赤くなってきている部分は 取り除きます。指先で軽くつまんで切れ るものを選んでください。堅い物は避け ます。

林林

ホットケーキミックス:200 g

ヨモギの粉末:20g (お好みで量を

増やしても良い) 卵: 1個 水 : 200 cc

つぶ餡又はこし餡 : お好みで

☆調理方法

- 1. ボウルにホットケーキミックス・ ヨモギの粉末・卵・水を入れ混ぜ合わ せる
- 2. フライパンにお玉一杯分入れる ※焦げやすいフライパンの場合は薄く 油を引く
- 3. 中火で焼き プツプツと穴が開い てきたらひっくり返す
- 4. 両面焼けたら 一旦皿に取り出し 餡を載せる

※2枚を重ねる場合は 餡を全面に 折り畳む場合は片面に餡を載せる。

造られた石垣には、 計が始まりますから、 る職務質問を知るよしもなく、 で球磨焼酎を楽しまれご満悦の様子 してある。 このカラクリ時計には17体 じ馬』となっている。 物語である。 **太鼓踊り』を観ながら相良乙女の酌** したお殿様は、 ね。』と笑顔で声を掛けていた。 [付近にいる観光客に『何処から来 人形が入っており、 駅前に立つこの男は、 地域の遊び道具と知られる お城の屋根のしゃちほこ 温泉に入ったり、 もうすぐカラクリ時 『武者返し』も施 庄屋どんに変装 市内の自然石で 観て行って下さ これから起き <u>a</u> ゠゚゙゚゚゚

八吉駅構内の一角には、

『熊本県警

の一助となれるよう、

活動を続けていこうと

【九州相良藩吉組 大番頭

鳥飼

息の長い支援を続けるとともに熊本経済復興

者のみなさまに心安らぐひとときをお届けで

私たち【吉組】にとってこれか になった気もしている。

らのエネルギ



人吉駅でおもてなしする「吉組」の面々(平成28年4月)

から刻々と情報が入る。 行政だけでは拾えな 声かけると多くの人々が頭を使い、力を出す。 機動力をあらためて知ることになった。 ひと のできごとで【吉組】メンバーの志の高さと 「このエリアの被災者がこうした支援を求め 手前味噌になるかもしれないが、 県内各地に在住する【吉組】メンバ 「この場所にこの物資が足りない」な 私も今回

の支援を、微力ながら続けている。 このたびの地震で被災された方はもちろ 被災地への物資運搬や炊き出しなど

となく現在も余震が続いている。 4月14日に発生した熊本地震は、**追記** 衰えるこ

記憶感聽

その②

絵と文/坂本福治



れからの武蔵

郎氏だった。 終戦後のある時期 島田氏は何かの席で小山勝清と同席した。 新聞の編集長は島田四

小山はしきりに宮本武蔵にこだわっていた

長がさんざん走り回って酒を入手し、 んか」。それで熊日の連載が決まった。 ところが、「小山さんは筆が遅くて苦労した」と、 「そんなら、宮本武蔵をうちの新聞に書いてくれませ 無いないづくしのその頃、 小山は酒が好きで、 つきっきりで原稿 熊日の人吉支局 飲ませないと書

田氏は私に語った。

によく登場した。 で乾かしながら砂利の道路を熊本市まで飛ばして行っ 画伯はスペイン人の顔が好きで、 闘の場面では、 宮崎宅へ走った。さし絵ができると記者は、 さし絵は宮崎精一画伯が担当した。 宮崎画伯もせき立てられたに違いない。 二人の足跡だけを描いた、と私に語った。 外国人風の顔がさし絵 原稿ができると 巌流島の決

乾燥させたヨモギの葉

☆よもぎの粉末の作り方

新芽を摘み、軽く水洗いし水気を切る。 自然乾燥でもよいが電子レンジを使うと早 く乾燥できる。

電子レンジは(500Wで2分ほど)水 切り具合にもよるので様子を見ながら乾 燥させる。

乾燥した後ミルサーで粉末にする。



完成したヨモギの粉末

※ミルサーにかけると粉と繊維に分かれ るのでふるいにかける。

粉は密封容器で保存・繊維は花壇等肥 料にして下さい。

【もりや・ひろみ。八代市坂本町】

シリーズ ほいくのなかで描いた絵®

なつめ保育園(球磨郡相良村)

社会福祉法人 なつめ福祉会 なつめ保育園 球磨郡相良村川辺 5390 利用定員 70 名 電話 0966-35-0014 開園時間 午前7時~午後7時 (園長保育含む)

「人は環境の子なり」当園の保育理念です。 豊かな自然環境と家庭的な室内環境、子 どもたちを温かく受容する先生たち、そして 子どもには多くの体験活動をと、常により良 い環境づくりをめざしています。



山下悠慎くん(5歳)

【さかもと・ふくじ。 画家、

くまがわすじの考古地誌

(2)

球磨川筋の弥生時代②

熊本県立装飾古墳館長 木崎康弘

(NO.163)

竪穴式住居跡とその数

熊本平野

みやすい広さの四角や円などに掘り窪め





だった。煮炊きで日常的に使っ

(文献)

今から

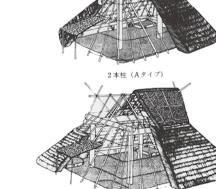
幣の考古地誌』一六○)。その

り付けられた二条の刻目突帯

ところで、

弥生時代の住居

けての多良木町黒肥地の大久保台地 弥生時代前期末から中期初頭にか 細形銅剣を携えて、



図①竪穴式住居(想像復元図

00 8 図③北大久保C遺跡の住居跡S-10(2)

基見つかっている。 報告書 (文献)

二~八センチメートルしかなかっ たが、それは周辺の地下げのため

北大久保B遺跡で

トル×三・二六

亀ノ甲式土器の頃 とも呼ばれている。

北大久保B遺跡のもの

(図 ②)

元々はもっと深かった

はずである。

チメー

に直径五○セン

されている。また、

では「平面プランは不正形」とされてい

地床炉と トルの穴が

いるが、すべてそうだ 穴の数は七個とされて 柱の痕跡が残った 確実なの 体の半分の発掘で、 大きさは三・三六メー もう一基は、 トルで、現状の深さは、二八センチ トルだった。 これも隅丸方形に近い形だろう。 トルの穴があり、 壁際にあったようだ。 中央に四〇~五〇セン 半分は未調査区に収 地床炉とされて

図②北大久保B遺跡の住居跡(1)

とは限らず、

と呼ばれている。 P三だけだろう。 北大久保C遺跡の一 (図 ③) 報告

は、縄文時代と同じ竪穴式住居と呼ば

れるものが一般的だ。地面をある程度住

方形で、 形や大きさは分からなかった。現状では、 まったままだった。 ートル以上のようだ。深さは、 三・七メートル以上×二・七二 炉穴は見つからず、 したがって、 \odot 柱穴と 正確な 五セン 情報を基に、 つかった住居跡が三基に止まって 跡全体約九○○○○平方メー 平方メ ルの三パーセント強に過ぎず、 いるからだ。

は断定できない穴二個が見つかっただけ

ルの発掘面積は、

らば、三〇七三

なぜな

皆目見当が

北大久保日遺跡

図⑤北大久保A~C遺跡と竪穴式住居跡の位置

その全体像

ところ

北大久保C遺跡

図④北大久保C遺跡の住居跡S

C遺跡には、

(<u>N</u> 5)° ことは間違いない 跡があり、 期末から中期初 久保ムラがあった 頭にかけての住居

付かない。

北大

このように、亀ノ甲式土器が見つかっ

推定してみたい。

その算出方法であるが、

表を

そこで、

知りうる

住居跡の総数等を

使って説明したい。

する。 居跡の分布から推 出す。次に、 土地の割合を導き の中で発掘された ムラの広さを推計 まず北大久保 そして、

基数から住居跡の 調査面積割合と竪穴式住居跡推定総数の算出

査面積と住居跡の 計した居住域の調

員数等 数式等

34000 a 1700 b

5 b÷a×100 1000 c 3 d

0.003 e=d÷c

2400 f

7.2 f×e

が居住域としても、一〇〇〇

ら導きだせる遺構密度は、○・ 平方メートル。 住居跡三基か

する推定数は、七・二基と算 区を含めた居住域の面積に対

○○三 (表) となり、

未調査

出できる(表)。つまり、 住域と推定した区域の未調査

区部分に約四・二基の住居跡

項目(単位)

遺跡面積(m)

発掘面積(㎡)

割合(%)

想定居住域調査面積(m))

堅穴式住居跡数(基) 住居跡密度

想定居住域総面積(m)

~八基の住居があったと推定できるかも 北大久保ムラには、 が隠れていることになる。 およそ七

のように、

想定できる居住域の総面積にかけること

推定総数が導き出せるという案配で

かになるはずであ 分布の密度が明ら

その密度を、

委員会、 文献『大久保遺跡群』 二〇一四年)。 (多良木町教育

トルと推計できる。

その中で、

発掘され

器の広がりから、約三四○○○平方メー

北大久保ムラの広さは、

住居跡と土

しれない。

Kiza

の考古こ

考古学エレジー①

どに過ぎない広さだった(表)。

仮に住居跡が見つかった部分

ルで、

全体の五パーセントほ

一七〇〇平方メー

俺たちは/夕べの星見てしみじみ想 ♪街を離れて野に山に/遺跡求めて /遠い昔の物語

そる旋律と、えも言われぬ趣きの歌詞 島津義昭さん(肥後考古学会副会長) 「ジョニーが凱旋するとき」のメロデ ました。時には酒を酌み交わしなが が歌詞を添えました。 ら、時には一人淋しく想いながら・・・。 レジー」です。 南北戦争の最中に北軍で歌われた 考古学徒たちの愛唱歌「考古学エ 合宿所で夜な夜な口ずさんでい 50年前、 遠い未来を想いなが 國學院大學の学生、 すると哀愁をそ

さんの証明なのでしょうね。 そんな時代が懐かしいのは、 (木﨑)

は、瞬く間に大学の垣根を越えました。

33

た北大久保A~

Ť

○竪穴式住居跡

の苗木が現在は2mを超えるまでに成長しています。

川辺川リバーミーティング

球磨川流域一斉清掃

過去に行われた 「球磨川流域一斉清掃」では、 体が目の前の川の清掃に汗を流し 多くの団

も大いに盛り上がりました。 は支流を含めた源流の水が集ま 頃にはマイリバーという言葉がよ 使われました。 名水を当てる「きき水大会」 万江川のイベント会場で 源流水リレ

かわべの森 (錦町)

省に提供して頂いた錦大橋付近の土地に、

多くの人々で植林

当時20㎝足ら

を楽しむ全国の方達が、

GWに行う

「川辺川リバ

-ミーティ

れるカヤッカーのみなさんをはじめ、

球磨川・川辺川でカヌー

水リレーに 毎年参加さ

また源流

の皆様と一緒に柳瀬構造改善センター前で開催し続けていま

ング」は川班・陸班に分かれての川の大掃除です。

「かわべの森」と名前を付けました。

やまんたろ♡かわんたろの会

右田いくみ

た。そしてそれはいろいろな形になって、 を行っていったのです。 の赤ちゃん里帰り植林 る「どんぐりプラット を採集し育成し植栽す 広がっていきました。 流域での植林活動を行いました。 2008年に流域の 球磨川源流水リレーは人と人そして心を繋いでくれまし 球磨川水系ネットワー

少しずつ広げていきました。

があり、 昔の川岸には河畔林 そんな原風景 鳥や虫たちが 国土交通



ム」を設立し、

森の赤ちゃん里帰り植林

くまがわ春秋 Vol.2 2016.5.9

毎年恒例になった源流水リ 道端で待ってくれている人

今年も繋いでくれるランナー に一度の源流までの登山

35

豊かな水を育む活動として 鹿の食害などの困難もあり

その続きが始まり

から先も…。

かの会」 それぞれ自由なスタイルで参加しますが、 や最終ランナーの 「水島子供会」では、 芦北の 子供達の 「かじ

(7月31日(I)~8月(日(日) 1199 球魔り源流水リレー 4回目をむかえる源流水リレー、回教を重ねるごとに参加者も増え、よりいるか 然い思い状态かられていきます。 3[日早朝かり人言まで運ばれ、中川原公園にて交流会とばります。翌朝、再スターかまれたあの会では、今年はどうかって運ばらか? 8月1日 AHI!:00人 *99カッパのカンタロウ仲間を連れ 198 かっぱかりゃりにはって 走りました..かんばりました MTBできったり 一個のちょと上流カフタロウィんは4中旬道と 子供達と走ったり いっしょに、球魔川を下りまな一古 ともしたまけからせ昔み姉かい連は 東気のある「あなた」しいしょしゃりましょうか かんばりましたヨ・ホント でも、 が、 親御さん達

のランナー 話している す。「この 聞いて喜び だった事を できっと、 の話を親子 日は球磨川 ひとしおで ::」 これま んだろうな かつて これ

> がいっぱいでした! に大切なものを教えて頂きました。 当初は周りの人々の「なんにもない」という言葉を聞きなが だいわゆるよそ者です。40年も暮らせば死語的なものですが。 水。自然の魅力に感動しました。 そんな球磨川大好き!な私ですが、 森に入っては籠作り、 川に入れば信じられないほど美し 何もないどころか宝もの 子供と私は自然の先生 結婚を期に移り住ん

故郷東京の風景は日々変化しています。

たのだと思います。 ました。「昔はよかった」と、なにもしないで言いたくなかっ でもここでは、 守りたいものは守れる、 ということを知り

な水質はありませんが、 催しました。 いに遊んで学ぼうという活動が始まっています。 現在は八代に暮らしていますが、 カヌーが50艇も浮かぶイベントも開 ここ下流でも球磨川で大 人吉のよう

荒瀬ダムの撤去が始まり、確実に水質は良くなっています。

数年前には源流の水を青年会議所のメンバーが運 八代では毎年球磨川祭りが開催されますが、 前夜祭の祭壇に奉納されたこともありまし

引き継いでくれたのが二代目実行委員長です りましたが、 世代交代の時期を迎えた源流水リレーではあ 祭りへの参加を積極的に取り組み、

しかし継続は難しいものでした。

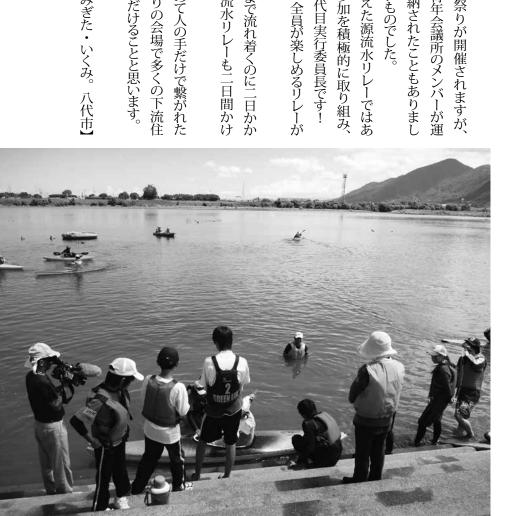
ると言われますが、 源流の水は、 -ルします。 八代海まで流れ着くのに二日かか 源流水リレーも二日間 かけ

再スタートしたのです。

新しい独自の方法で、

民の人々に歓迎していただけることと思います。 源流の水は、 これからも祈りを込めて人の手だけで繋がれた 球磨川祭りの会場で多くの下流住

【みぎた・いくみ。 八代市】



八代萩原橋下

畏 占

久馬

凌

38

たちは家屋の出入口の施錠を確認したのち、 退出したのではないかと推測した。 再発防止のため、警官 警官たちは、窃盗犯が一度、侵入したのち特に盗まずに 八代署に戻っ

ぼしいものは盗まれていなかった。

なかに入ったのか。どこから出たのか。 した。警官たちは直ぐに来た。メンバーは前日と少し違っ まちがいなく何者かが侵入したのだ。ふたたび警察に連絡 人念に調べた。僕も調べた。すると、 人口の鍵をあけ、なかに入った。冷蔵庫のドアが開いていた。 気がかりだったので翌日、その家の様子を確認しにいった。 しかし、どこの鍵も壊されていない。 冷蔵庫のドアが開いているのだ。 鑑識係は前日と同じ者だった。警官たちも異変を認め 天窓がおかしいことに おかしいに決まってい 警官たちは前日より 犯人はどうやって

くまがわ春秋 Vol.1 2016.4.9

裏に布団が敷いてあったのだ。 もちだし天窓を開けた。心臓がとまりそうになった。 天井がどうもおかしい。 天窓が少しヅレている。 脚立を 天井

た。鑑識係を中心に状況を調べた。3時間ほど調べた。主 識担当を含め4人の警官がやってきた。 駐在所の警官もき 壊れていたのだ。だれかが、こじあけたようだった。フロリー 見にいっていた。ある日、異変に気づいた。台所の窓の鍵が 任の警官(私服)は、 ングの床に土足の跡があった。直ぐに警察に連絡した。鑑 い家であった。 叔父が亡くなり、その家は空家になっていた。新築に近 無用心なので、 ときどき、 その家の様子を

といった。叔母と一緒に、 「空き巣が入っています。盗まれたものはありませんか」 盗まれた物はないかを調べた。め

えた。天窓を調べることになった。駐在所の警官は腰痛で脚 気づいた。 近くにいた警官(駐在所の警官)にその旨を伝 を開けた。突然、 立を登れないといった。仕方なく僕が登った。そして、天窓 布団があらわれた。布団は敷いてあった。

犯人が潜んでいるかもしれないと誰もが考え、全員が緊張 た。彼が突入しなければならない理由はどこにもなかった。 がそれにしたがった行動をとったかは知らないけれども、 ど だろうか。 していた。 こういうとき警官はどういう行動をとるべきなの を調べることになった。 鑑識係が天窓から天井裏に突入し と僕はさけんだ。警官たちがいっせいに集まり、天井裏 警察はそれを定めているにちがいない。 鑑識係 みえない。 道具を身につけていないのだ。そう う考えても鑑識係の担当行為には いるようにもみえない。僕には、彼 した行動を実行する訓練を受けて 彼は警棒など防御する

> が破損した。彼もかすり傷を負ったようだった。 あった。梁を除けば天井は弱い。彼の落下で天井板の一部 ではなかった。鑑識係が梁を踏み外し天井板に落ちたので 天井裏でなにごとが発生したのではないか。 しばらくして、大きな音がした。ふたたび緊張が走った。 しかし、

「大丈夫か?」

との上司の質問に、

「はい、問題ありません」

どの時間がすぎたであろうか。 と彼は返事し、 さらに捜査をすすめた。 それからどれほ

「犯人はいません」

という鑑識係の声が聞こえた。全員が安心した。

そして包丁、ナイフがおろされた。 その後、鑑識係は屋根裏にあったすべてのものを下ろし 布団一式、枕、大きな紙袋、焼酎瓶、丼、 菓子類、

ていたと推測した。 警官たちは、残留品などをみて、 犯人は天井裏で生活し

「天井裏で生活?」

が前日の鑑識ミスを補うために突

人したように感じた。

しかし、どうやって侵入したのかは警官たちにも分から

「天井裏に犯人がいた?」

僕も自宅に帰った。 そも、そういう雰囲気ではなかった。警官たちは署に戻った。 その直後から動悸がはじまった。状況が分かるにつれて動悸 の電話であった。室内の電灯が点いていると隣人は教えてく 無も確認した。 天井板の破損は話題にならなかった。 そも は強まっていった。 警官たちは入念に調べなおし、 施錠の有 天井裏の布団をみつけたとき、心臓がとまりそうだった。 20時頃に電話が鳴った。家の隣人から

僕は急いで警察に電話した。 「電灯がついている?」

【きゅうま・すぐる。 八代市】

人の知らない相良七百年の遺産 郷土の石塔拓本展

益田 啓三

…?」と思うものもあるがここではやめておこう。 ろによるとこれを選定したのは文化庁らしい。中には「ん とは民俗文化財や史跡などで構成されている。 なる41の構成文化財を見ると寺社仏閣が26で一番多く、あ に認定された。まことに喜ばしいことである。 昨年、人吉球磨の相良七百年のストーリーが「日本遺産」 その内容と 聞いたとこ

の溝下昌美さんがこれまで採りためた拓本のコレクションで 野公園展示室で催した。私と、湯前町文化財保護委員長 ある。私の場合は約20年前から採拓してきたものの中から、 一般の人たちにも分りやすく興味を引きそうなものを展示 したつもりである。 今回「郷土の石塔拓本展」を人吉市のクラフトパーク石

付け、 る方は是非この点に留意をお願いしたい。 気をつけ行っている。これから拓本をやってみたいと思われ らいでしょうか。ただ石塔に直接墨をつけず現状保存には ので石塔研究や保存のため記録資料として採っているもので そもそも拓本をご存じない人のために簡単に説明してお まあ魚拓とほぼ同じようなもので手順が少し違うぐ 和紙を石塔(墓石・庚申塔など)に水を使って貼り その上から拓本墨を打って文字や画像を写し取るも

はその他に歴史的な墓や記念碑的なものまで多種多様であ てくるのである。 と「庚申塔」が入っているが、私達が拓本を採っているの 日本遺産構成文化財に拓本の対象物として「焼酎墓」 これらを精査検討することで新しい郷土の歴史が見え とはいえ墓地にひとりしゃがみこんで何や

> はまさに感動である。 た数百年前の文字が浮かび上がり、それが解読出来たとき のか理解に苦しむのは当然であろう。 知らない人から見れば墓の文字を紙に写し採って何をする らごそごそしている姿はまさに不審者そのものである。実際 「あ~た何ばしよっと!」と不審がられたことがある。 しかし、読みづらかっ

できるのが拓本ならではである。 の出来栄えがすばらしく相良石工の技量も窺い知ることが は文字の書き順さえも知ることができ、線刻の石像などそ ありようや知識の深さに驚かされる。また当時の石碑から 碑文の内容を読めば墓碑銘を書いた当時の学者の書式の

昔の人々の宗教観や信仰心を推し量ろうというのである。 郷土と関係のある板碑の拓本を収集している。 それにより 採拓しており、中には宮崎県や鹿児島県にまで足を延ばし 溝下さんは庚申塔など宗教・信仰にかかわる石塔を主に

されいっそう価値を増しているので是非見てもらいたいもの 今に語りかける石塔である。 それら拓本は掛け軸に表装 くまがわ春秋 Vol.2 2016.5.9

さて私の場合は溝下さんとは違って相良藩士のお墓に刻

42

うのがこちらの言い分である。 さんもお礼は言わないにしても祟ることはないだろうとい およそ鈍感に出来ているのか、そもそもコケや蔓に覆われて と?」とよく聞かれるが、この2年バチかぶったことはナイ。 われても仕方ないのかも知れない。ちなみに「バチかぶらん ゆっくりと解読し又鑑賞するのが実に楽しいのである。墓 時こそ拓本の出番なのである。採った拓本を家に持ち帰り が残っておりそれらは漢文で刻まれているので、このような 主に江戸時代の墓にはその人物の生涯や業績を記した墓石 ともなくなった。 うそく持参で行っていたが、 いる墓石をきれいに掃除して拓本を採るのだから、 石の拓本を見て楽しいというのだから確かに変人奇人と言 んである墓碑銘を読むために拓本を採り始めたのである。 今ではほとんど線香をあげるこ もっとも最初の頃は線香とろ ホトケ

し紹介してみよう。 これまで多くの拓本を採ってきた中で記憶に残るものを少

(1680)この寺を創建した天瑞和尚の開路の句と共 ひとつは人吉市浪床町東林寺の岩壁画で、 延宝八年

> いほどつる草に覆われていて残念である。 なくやんわり断った。現状は下から眺めてもまったく見えな ほしいと頼まれたが、 井君と山本君には感謝している。 後年もう一枚拓本採って けた命綱だけが頼りの作業であった。このときの助っ人の岩 れば「アイタタ!」ぐらいではすむ筈も無く、木に巻きつ の拓本採りであった。 真)。これを採拓しようと梯子を2つ架けて崖に張り付いて 像は道路面よりおよそ5~6m上の崖に刻されている(写 に尊像などが彫刻されていて、その中のひとつの青面金剛 足元は50㎝も無くもちろん下に落ち さすがに高齢者が上るような所では

と思われる。 であるがこれらを一般の人たちが目にすることは殆んど無い 来栄えであると思う。 など江戸時代人吉の豪商の文化度を想像させるに十分な出 とに洒脱であり、 くには相当の勇気がいる所である。だがこの辞世の句はまこ ち入ることの無いうち捨てられた墓地の中にあり独りで行 の谷川兵左衛門墓に刻まれている辞世の句で、 もうひとつはなぜか構成文化財にも入っている「焼酎墓」 墓石もとつくりと盃を肉彫りし朱を塗る ただ構成文化財に認められた焼酎墓 まず人の立

出品を紹介すると

【中世の塔】7点 湯前町城泉寺石塔など

【天瑞和尚】6点 人吉市浪床町東林寺など

【町名入り墓】3点 【安心和尚】3点 人吉市浪床町転生院跡など 紺屋町・大工町・川原町

【庚申塔】13点 あさぎり町上村など



人吉市東林寺の岩壁画前で

相良清兵衛など

【辞世の句】 6点 倉本徳左衛門ほか

【キリシタン燈籠】 2 点 願成寺など

点を展示した。 そのほか名号塔・逆修碑・六地蔵・十三佛塔など総88

今回特別に展示した。非常にめずらしいものである。 宝青井阿蘇神社の「御神刀」を以前拓本に採る機会があり の迫力で墨絵とはまた違った趣である。石塔ではないが国 ろ?」という思いであったが実際に展示してみるとなかなか 主催者が言うのもなんだが、「拓本飾っても面白はなか

災者の方々のことを思うと2日間だけでも展示でき、 刀の神力により地震を鎮めてもらいたいものである。 の生活ができることを幸いとすべきであろうし、ここは御神 に5月29日まで延長展示が実現したのはありがたい。 だ閉まったままである。これは何かの崇りか…。 園展示室は閉館となっている。 この原稿を書いている日も未 4月13日からオープンしたが熊本地震のため15日から公 地震の被 さら

【ますだ・けいぞう。 郷土史研究家、 人吉市】

方言を味わう②

『あのねせんせい』

前田一洋

見事なまでの言葉 のスケッチブック

版される『あのねせんせい』である。 巻数を見たら、 め、その年間の締めくくりとして出 とわたしのおしゃべりの詩を丹念に集 頂いた。それは園の先生方が、ぼく から今春もステキな贈り物を届けて 「人吉こども園(旧みどり保育園)」 実に39号にもなってい

成先生のお父上曳孝師は人吉高校の 現在の園長でいらっしゃる中村禎

> 二級先輩、 たのであった。 げたことから、更なるご縁が続いてき さん(詞)と私(曲)で作ってさしあ 級後輩で文学部の同窓。さらに園の歌 『みどりの子』を、ごんどうりょう 副園長の美喜子さんは一

喋りを一つ一つ採取し記録として残し 数も多く、 次ベビーブームの時代。従って園児の こと。この頃は熊本県の人口が年間 であった。そうした中で幼児たちのお 一万二千人も増えていた、つまり第二 『あのねせんせい』がスタートした 昭和五十一年 先生方の苦労も大変な時 (1 9 7 6) の

て来られたのだ。

人は、 ある。 して、 それが今回で三十九冊に達したので 葉のスケッチブックである。 なったことであろう。 見事なまでの言 用紙の数たるや、実に何百何千枚に に一冊の本としてまとめてこられた。 の内容ごと丹念に分類され、 これらの積み重ねは年令やお喋り それぞれの先生方がメモされた もう四十代で人の親世代。そ 思えば当時まだ五才であった

である。 使う言葉が変化する実態を把握する ことのできる一等資料だからである。 ても、この記録はまことに貴重な存在 球磨の方言を勉強している私にとっ 後述するように、この『あのねせん その成長する時代時代によって、 それは同じ年代の子供たち

実に豊かな球磨弁が顔を出し にして、 もね。 外国人気取りでいたからか

には、

が創刊された頃の「お喋り」

ている。中には、

昔のじいちゃんばあ

ドンピシャリに時代の変化を反映して くれているのである。 いが、たどたどしい言葉ながらも、 まあ、 そんなニクたれはどうでもい

るようなのまであって、誠に楽しい。 ちゃんの言葉、それがそっくり出てい

それもそのはずで、当時は人吉市

ぎゃーおぎゃー」という泣き声だけ なすものとされている。つまり、 葉〟を取得していく。 を通して人間ばかりが持っている、言 語」と言って、人の言語活動の基礎を な状態で習得する言語、それを「母 しか意志伝達の手段を持たなかった ところで、幼い時に母親から自然 それが成長と並行して、母親

そのため無意識のうちに、

明治や大

正時代生まれの人達の言葉を覚えた

のである。

しかし時代を経るに従って、その、か

は次第に薄くなり、親の呼称さえ

が一つ屋根の下で暮らしていたのだ。 じいちゃんばあちゃんを交えた三世代 ともに健在。家族構成のほとんどが、 の人口も四万数千人で小学校も十校

を見つめながら一心に話し掛けている 母親の姿は、 まだ一言一句も知らない幼な子の目 一見至って無駄ごとのよ

若いころ、

なるほど、そのパパやママが 日本人が嫌いで茶髪や金髪

みんながみんなパパママ

「おとうさんおかあさん」はすっか

どんな人間が育つのであろう、 授乳をするママがいるそうだが、 だ。どこかの国にはスマホをしながら 育んでくれる、まことに尊い行為なの ごと、の積み重ねこそ、 うでもある。 うみなことである。 しかしそうした『無駄 言葉と心を 実に楽

母語の要素はまだある、 それは家



39年の歴史をもつ『あのねせんせい』

それと同時に温かい方言も受け継いで 葉を聞いて育った人は、きっと信仰心 おばあちゃんの背中で、そうした言 心優しい人になるのでは。

たころの、お喋り、を再現してみるこ とにしよう。 ん・かあちゃん」たちが、園児、であっ それでは、今の園児たちの「とうちゃ

あちゃんは何もせんでもよかとよ」。 あちゃんがかわいそかけんお兄ちゃ んたちが何でもしてやんなる おば 「おじいちゃんの死んなったおば

が表現されている。その姿を見ながら 三世代家族の見事なまでの温かさ

> ているだろう。 ちゃんたち」のように優しい人になっ 大きくなった六才女児、きっと「お兄

なっているに違いない。 になってお世話の届く優しい介護士に 者に接してきた人たちは、きっと親身 そして小さい頃から、そうした高齢 介護職に就いているのかもしれない。 身近かに見て育った人たちが、今では た、一種の認知症である。その現実を この地方では「食いドモ」と言ってい ふとんの中で食べてばかりおんなる」。 「ばあちゃんは ねとんなっときも こうしたお年寄りのことを、かつて

なっと」。 ばあちゃんはむずかしいおかず作ん ら かんたんやすいの作るけど お 「ぼくのおかあさん帰りがおそいか

> 養があって美味しい、 ばあちゃんだんだーん。 の味」を作ってくれるおばあちゃんが カラオケで遅うなっとかも。しかし滋 食品のこと。共稼ぎのお母さんは仕 か。そう、スーパーに売ってある冷凍 いるのは、何という幸せなことか。 方なく「袋の味」であろう。 うんにゃー フクロの味というのをご存じだろう いわゆる「お袋

ちゃんはすわってばかりやもん のおもたかで」。 んし そうじもせんばんとよ ばあ いそがしかとよ せんたくもせんば 「せんせぇ うちの じいちゃんは

でも背中であるからには、おばあちゃ ば、じいちゃんはまことに気の毒だ。 ことに優しいおじいちゃんの姿ではな んの仕事も全部引き受けて働く、 もしも、ヒュー(尻)が重たけれ

いか。四才女児が見事に言い得ている 一言である。

せなっとよ そしてからね おいしか ルピスばのみなった」。 もんばたべなっとよ あさんはね 「せんせいうちのおとうさんとおか わたしたちば九じにね おかあさんはカ

うと思えば先ずは、 能の最たるもの。゛よい子゛に育てよ きているのだ。まして飲み食いは、本 てしまった。第六感には、ちゃんと生 幼児だと侮るなかれ、大人から消え り障子に目ありではないか。相手が さねばどうする。 さあどうかいどうかい、壁に耳あ 親の姿勢から正

「おとうさんは お金とって返しなら

六才男児のまことに短い訴えである

というではないか。 である。まして人の親たるもの、そう たわけでもなかろうが、きちんとし が、その意味は実に大きい。ひとん(他 きでは。子は〝親の背中〟を見て育つ た貸し借りのマナーは社会生活の基本 わがもん。まさかそんな育ち方をし 人の)もんなひとんもん、わがもんな したルールは日常の中で育てていくべ

きあいでさっちゃんとねなっとよ」。 「さっちゃんのおとうさんはね おつ

事に見透かされてしまったのであっ に。でも、 さっそくその夜はさっちゃんのフトン プの大切さを聞いて戻ったお父さん。 出席した保護者会で、スキンシッ その゛付け焼き刃゛は見

しかし厳しい目を向けるばかりでは

んねいつも飲みなっとよ」。 「わたしのおとうさんはね きつかけ

さん冷蔵庫にビールの冷えとっよ」、 と。そんな時さっちゃんは、「おとう ば「今度の月給はいさぎ安かたい」 と言ってくれる。 め先では上司や顧客から、家に戻れ なんという心優しさであろう。勤

るようである。 の表現力をさらに際立たせてくれてい て、自然な形で使われる方言が、そ お喋りには、一点の作為もない。そし である。しかも『あのねせんせい』の 子たちの言葉は、まさしく天使の声 がらも、一生懸命人に語りかける幼 幼児語をまじえ、たどたどしいな

【まえだ・かずひろ。人吉市】

48

生活に戻っていることを固く信じ、ここで地震に関連する話 はまだ揺れが続いているらしい。この号が出る頃には普段の 吉は余震もあまり感じることが無くなってはいるが、八代で 影響で八代で震度5強の大きな地震が起きた。いまここ人 しで申し訳ないがちょっと書かせていただく。 この原稿を書いている数日前の夕方には一連の熊本地震の

当時の人吉には年に二度咲く梅の大木があった……。

『音に聞く 相良の梅の 花盛り』宗方

方の句である。 かの豊臣秀吉をぎゃふんと唸らせ、 今から450年ほど前の当時の相良家筆頭家老、 知ってる? 宗方は連歌や俳句に詳しく 相良家の存亡を救った 深水宗

> だろう。ここ人吉には世にも不思議な「一度咲き梅の大木」 があった。 の佐牟田・相良の園にあった『年に二度も花が咲く梅の花』 人物でもあった。この「相良の梅」こそが当時願成寺北側

というお話の始まりはじまりい~

第一巻214ページ)げな。 トテ、 南二観音寺畑有、 石小橋之アリ。 ヲ北ニ通り抜ケ、 は当家第三代頼俊公の時代にはすでに在り、 梅山無一軒著『南藤曼綿録』によるとこの『相良の園』 年二二度咲ク大木ノ梅有り……。」云々(人吉市史 ソノ右角ノ高みニ願成寺領畑有り、 ソコを皆『相良ノ園』ト云イ、 東(相良村深水方面)へ折ルトその先ニ 「願成寺馬場 相良ノ梅 又其ノ

昭和50年ごろに読んだ、 郷土史家の第一人者高田素次先

生の本には、 花があるのなら死ぬまでにぜひ見てみたいものぞよ」とか書 いてあった記憶が。 京の公家の間でも確かに「年に二度咲く梅の

石碑が建っている。 球磨川のほとりの人吉城址北東の城壁の上にカッコイイ 市の観光パンフ地図によれば犬童球渓



梅花渡碑と案内板

て無いがすぐ脇の の古い看板。 には「梅花渡跡」 あり、地図には載っ 木山の渕の降り口

なのか。 とは如何なる人物 にある長野蘇南氏 さてこのパンフ 長いこと

それから3年後の大正15年1月にとりあえず?八代の正

詳しく判明したとです。 た同人誌『木綿葉』第10号で、 えてきた。それからまたしばらくしてこの3月に発行され 解らずじまいでいたが、 知人に聞き少しだけその正体が見 藁井信恒先生の寄稿により

学博士だ。 要するに、 旋帰国。夏目漱石主宰の俳句同人、 長野家の養子となり陸軍一等軍医正、 医学を学んだのちに熊本第6師団軍医へ。 蘇南は現あさぎり町須恵・愛甲家の生まれで名は文治、 すこぶる優秀な軍医であり、 俳号蘇南云々……。 日露戦争に従軍・凱 俳句にも秀でた医 26歳で久留米の

以前から『長野蘇

南歌碑』と書いて

にあって、

ずっと

顕彰碑のさらに東

に集まり、 業する筈の長野蘇南の俳人3名が大正12年11月ごろに京都 となった黒田源次(籍草)、 の、京都大学医学部講師でのちに奈良国立博物館初代館長 句仲間の八代・正教寺住職、 の中に詳しく記されている。 藁井先生はこの碑が建立された経緯について誌『木綿葉』 梅花の渡し碑建立について話し合ったそうだ。 陸軍を退官し京都に眼科を開 要約すれば同じ熊本出身で俳 藁井雨堂と、 旧玉水村出身

もともと最初から人吉に建てるべく建立したのであろう

50

所にあったとげな。 こくなった。 で、 それからこの石碑はその後10年近くこの場 そのあと6年後に蘇南が没し、藁井雨堂もその3年後に そしてしばらくは誰も知らなくなった。

もの」としたのか、 最中の昭和19年6月に人吉城址に移転建立したのだそうだ。 月城梅花渡ノ碑』をたまたま知り、「これは人吉にあるべき 上谷証道導師が正教寺の代務住職となり、 雨堂没後、跡継ぎが幼少のため人吉市下林の楽行寺・富 正教寺の歌碑をもらい受け、 境内にあった『繊 さきの大戦



裏返った雨堂の漢詩

句碑表書きの藁井雨堂漢詩

臨風舟可呼 繊月梅花渡 春水抱城流 蒼崖旧時路

裏面には

大正丙寅初春

雨堂句

その頃は長野蘇南の句

『河鹿なくや ねはんの城の 蘇南句 空あかり

と、『雨堂句 に、そんも中央に記された『大正丙寅初春』(大正15年1月) はまだ彫ってはなく、 籍草書』の文字を避けて刻んだと見てとれる。 人吉に移す昭和19年に碑の裏面

こっからがまた不思議。 木山の渕に移築した当初は藁井

ていた。ところが現在はなぜか碑の裏表が逆なのだ。 雨堂の漢詩が表の西向き、長野蘇南の句が裏の東向きになっ

このままにしておいてよいものか。 えたのであろう、 のちに地震か何かの災害で倒れ、修復する際に前後を間違 (西側)から撮った写真にははっきりと漢詩が写っている。 実はこれを証明する建立当時の写真が残されていて、正面 裏と表が真逆になってしまった。 さてさて

はあるまいか。 そもそも、 長野蘇南の歌碑ではなく『梅花ノ渡し碑」で

ちの修復の際に間違えたのだよ。このたびの地震で数基の さだったり方角が違ったりで、恐らくここも過去の震災のの 前に配置してあるが、どういうことかこの火袋も天地が逆 20代以降にはここ独特の十四面体の火袋を持つ石灯籠が墓 の重要文化財でないのが不思議なくらいだそうで、 形に修復してもらいたいと願う。 石灯篭もいくつか倒壊しており、 の立派な五輪塔が整然と並び、専門家に言わせれば国指定 願成寺相良家墓地には鎌倉初期から戦国時代の歴代城主 そしたら次は国の重文指 このさい墓地全体を元の さらに

定には十分…

てない。 る城址駐車場の観光案内地図看板はいまだにそれを記載し やっと昨秋観光パンフに掲載されたばかり。 麓町の林鹿寺にある勝海舟書『明治10年戦死之碑』でさえ、 りが見えてきて『蘇南歌碑』もあり得るが、どう考えても『梅 **花ノ渡し碑』が正解の様な気がする。** 経緯が少しわかってくれば、 誰が考えても勝海舟の名前は知ってるはずなのにな なるほど長野蘇南の人とな そういえば城の南手・ すぐそばにあ

吉繁盛記」には地図入りで紹介されているのになあ、 去されようとしたいきさつさえもあるのだ。 る。この『長野蘇南句碑』はかつては「不明だ」として撤 集客メリットあるのになあ。明治後期に発行された「人 であ

もどこを指していたのか。 実はもう一つ疑問があるんだな。 『梅花の渡し』はそもそ

とし舟に乗った客の写真が絵葉書としてあり、 大正から昭和にかけ観光絵葉書が数多く作られたよう 今の発船場あたり、つまり元の諏訪社付近を「梅花渡 対岸には城

くまがわ英語塾

外来語から学ぶ英単語 (2) …… 藤原 宏

スタディー・エテュード・スタディオ・ステューデント study etude studio student (365)

ラテン語の動詞「studere (ストゥデレ)、努力する・専念する・研究する」、 その名詞形「studium (ストゥディウム)、熱心・努力」から派生した同根語です。 study は名詞として「勉強・研究・調査・学科・練習曲(エチュード)・習作・ 書斎・勉強部屋・研究室」、動詞として「勉強する・研究する・調査する・考 慮する」など、多くの意味で使われます。

「etute (エテュード)、音楽の練習曲、絵画・彫刻の習作」はフランス語を経 て借用されたもので、「studio (ステューディオ)、画家・彫刻家・写真家の仕事場、 踊り・歌などの練習場、テレビ・ラジオの放送室、映画撮影所」はイタリア語 からの借用です。

student は一般的には学生の意ですが、学者・研究者の意でも使います。学 校の生徒についてはイギリスとアメリカでは使い方が異なります。イギリスでは 高校生までは pupil (ピューピル) と呼び、student は大学生を指しますが、ア メリカでは小学生だけが pupil で、中学生以上には student を当てます。

ティップ(チップ)・トップ・タップ tip top tap (366)

1つ1つの語源は明確ではありませんが、擬音語の要素が含まれているよう です。 tip は母音交替による top からの変形と考えられています。 このような現 象をドイツ語で Ablaut (アプラウト) といいます。

tip は、「potato chips(ポテト チップス)」の「chip(チップ)、木片」と区 別するため、tip(ティップ)と仮名づけした方がいいでしょう。tip には名詞と して「先端・情報・心づけ・傾斜・軽打(野球のチップ)」などの意味がありま すが、これらは「top(トップ)、物の最上部(頂上・先端)」と「tap(タップ)、 軽くとんとん叩く・飲み口(をつける)」の影響で、「先端にちょっと触れる」意 が転化したものと考えられています。

tip の「心づけ」の意は、「ちょっとした情報」を知らせてくれたお礼がその由 来です。また、「傾斜・傾く・傾ける」の意は「先端が重くなって傾く」からと 考えられます。top (頂上・先端) から派生した「topple (トップル)、ぐらつく」 と関連します。



諏訪社辺り「梅花渡し絵はがき」



梅花渡碑と案内板

手にある

『相良18代藩主義陽公首塚』にかろうじて

先の地震の大きさからし

八代市の南

斜めに建っていた14面体火袋を持つ石灯籠ももしか して倒壊してるのかも…。

が載っているが、 「人吉市史」の と間違いなく記されている。)付録には江戸後期の城下侍屋敷図 ここには谷 口渡しではなく

なくなって 「谷口渡し」 になったのか? 年ごろまであった梅の木も寿命で枯れ、 殿様が舟に乗る南岸にあるべきではなかろうか。 一度咲く梅の花を見に行くための『梅花の渡し』 梅の大木は願成寺の北側にあったのだから、本当に諏 梅花の渡しとも呼べ 世にも珍しい、 はむしろ 0

300年ほど前から江戸中期ぐらいまであったようだ。

年に二度咲く梅の大木は近世

人吉城が完成する更に

花を見るためにそう呼ぶかな。さ~てさて、なんだかなあ。

あっち側へ渡るためのものであって、

手前にある梅

寡谷から南東の山城であったとなっている。

ここから小

お参りを済ませた

もちろんそれまでの城はご存じのとおり

「原ん城」辺り。 お殿様は願成寺

> のちに年に二度咲く梅を堪能したのではあるまい となるとまだ城壁の無いそこは谷口になっていたのだろう

の裏手の

「ねはん」

が見える。

観光パンフや古地図で見て

の渕は

『谷口渡し』

とも書いてある。

通常、

渡しと

上杉芳野の「あがつ段」①

人、物、言葉のありがたさ

ろんな方法で報道され日本 となりテレビ、ラジオ、

世界中に知らされた。

恐怖感に襲われ、

大地震

度7の地震がおこった。

村、大分県と広がっていった。

今までに感じた事のない

県益城町を震源地とした震

月14日 (木) 夜、

配する内容。 あったらいって下さい」と心 りませんか? 担当者の方々からの「大丈 県の剣道連盟の会長さんや のが宮城県、福島県、岩手 の地震から2~3分後のご 1番にメールが入って来た 何かする事があ しかも、 必要な物が

> る様にと続けて5年が経っ 道連盟に順番に送って防具 さぎり翔成館の子供達と保 た。この3県には、 話では繋がらない事を解って 被災地だった経験があり電 を買って頂き、 円ほど送っている。 売し、そのお金を毎年10万 穀して白米にしてそれを販 取り、稲刈り、竿掛け、 護者が一緒に、 いてメールを入れてくださっ いのに、やっぱり自分たちが 人が教える剣道の道場、 どこに電話しても通じな 剣道が出来 田植え、 3県の剣 私の主 草

今年は道場を立ち上げて

災支援招待剣道大会」を企 互いに文通が続いている。 子供達が励ましの手紙を書 3 県に寄付金を送った時、 や寄付金集めをしている。 者も一緒になって、物品販売 月5~8日に「東日本大震 と返事が来て、 日を楽しみにしています」 「いつか一緒に剣を交える (来年に延期)し、 被災地の子供達からも それからお

助け合い励ましあえたらと 続き友情が深まりお互いが なった時に少しでも交流が を通じて、 主人たちの教えは、剣道 子供たちが大人に 勝ち負けだけで

と思う。 ちに協力して頂き進めたい に行う。 人吉球磨の素人芸 熊本大震災復興支援も一緒 いろんな人た 生かしてお役に立つ事であ

電気や水、

食料はあたり

だ。 前の様であたり前ではないの 全ての人、全ての事に

を感じた。

やる心、肉親以上の温かさ

の傷みも深い中、

人を思い

災、自分たちもまだまだ心

の中で起こった、

熊本大震

ているが、今年は第1回

私たちに出来る事を

(湯前の自宅にて) 感謝せずにはお

俳優の中原丈雄さんのお母さんと。 段」が始まる。 私の連載「あがっ まがわ春秋」に こでチョコッとお と座って話し、そ まりそこでチョッ まれ代わった「く 茶を飲み心休め へ入る前の所、 玄関から部屋 月刊として生 つ

> 私は伝えたい事、 の人に読んで頂ける様に、 る場でもある。一人でも多く くなりになられた方々のご とつとしても。 文章で書き続けたいと思う。 最後に熊本大震災でお亡 子供や孫に残す財産のひ 思いのままを私なりの

いる皆様、 災地で支援協力して頂いて 冥福を心からお祈りし、 本当にご苦労様

ております。 戻る日が来ますように願っ 郡の元気応援団長。 【うえすぎ・よしの。 一日も早く皆様に笑顔が 球磨

いた。

前田一洋先生を会長とし

何とありがたい事だろう。

の親戚や子供達、 友人や名古屋、大阪、

いろんな 宮崎

人たちからの心配の声が届

で回った北海道、

横須賀の

た滋賀県の友や主人の勤務

私も青春時代に働いてい

も7月10日に6回目を企画 興支援チャリティーショー」 行っている「東日本大震災復 て芳野とゆかいな仲間達が

オキノの視点②

朋有り、遠方より来たる (イギリス篇

興野 康也

難しそうです。なので広島で落ち合でいる球磨地方にまで来てもらうのはいに2週間の滞在なので、僕の住んに2週間の滞在なので、僕の住んがに3週間の滞在なので、僕の住んがいる球磨地方にまで来でもらうのは



都合が良かったのです。ど真ん中あたりなので、僕たちにも言っていたのです。距離的にもちょう

6年前に僕が初めてイギリスを旅 のユースホステルの同じ部屋に泊まっ のユースホステルの同じ部屋に泊まっ たのがピーターで、すぐに仲良くなり、 を安資料館や高層ホテルなどを案内 をつくれました。

町のピーターのアパートに滞在させて旅行で、イギリスのブライトンという 2012年です。美紗さんとの新婚次 に ピー ターと 会ったのは、

もらったのでした。このときはピーター会うことができたのでした。

56

今回、広島で落ち合って3日間いっ今回、広島で落ち合って3日間いった。ピーターとの会話はなぜか自然た。ピーターとの会話はなぜか自然た。ピーターとの会話はなぜか自然た。ピーターとの会話はなぜか自然と膨らみます。話したことを思い付くままに書いてみます。

①ジャッキーとピーターは発達症の人の支援団体で働いています。イギリスは発達症の支援が進んでいることで有名ですが、発達症の人の就労支援の一環として、きちんと移動や通勤ができるかどうかの観察があるそ

発達症の人が指示どおりに移動できるかを、ピーターがまるで探偵のようにこっそり尾行して確認するんようにこっそり尾行して確認するんようにこっそり尾行して確認するんなどの人はうまく移動できましたが、バス停が近くに移設されたのをが、バス停が近くに移設されたのをが、バス停が近くに移動できましたが、バス停が近くに移動できましたが、バス停が近くに移動できる人がいました。また、だいぶ手がでがる人がいました。また、だいぶたもいたそうです。本人が興奮したり大声をあげてしまっても、人々はそっとしていて対応が良かったとのことでした。

日本では自宅からの通勤はとうていできないと判断されている発達症の人も、イギリスでは通勤が可能になるのかもしれません。精神障がいなるのかもしれません。精神障がいなるのかもしれません。

医学会でもさかんに議論されています。これは差別や偏見の解消と言う病状を安定させるという治療上もいいことです。さらに加えて国の経済的な発展を考えた場合にもいいこと的な発展を考えた場合にもいっきとです。 これは差別や偏見の解消と言うなのだそうです。 通勤支援という考なのだそうです。通勤支援というとなった。

②東京近辺のように3000万人と で物流が住んでいる大都市で、どうやっ たっかが住んでいる大都市で、どうやっ だったイギリスの首都ロンドンも が育ったイギリスの首都ロンドンも 大都市として有名ですが、東京周辺 大都市として有名ですが、東京周辺 すが、たしかに食料の供給やゴミのすが、たしかに食料の供給やゴミのすが、たしかに食料の供給やゴミの

を考えておく必要がありそうです。 していると、災害などのときに弱そ うです。熊本地震の際にも物流の混 うです。またあまりにも人口が密集

③少子高齢化に対して日本政府がどんな対策を打っているのかにもピーターは興味があるそうです。 イギリスの場合、基本的には海外からの移住者や難民に助けられています。では日本のやり方は? 僕には答えらは日本のやり方は? 僕には答えらは日本のでした。おそらく本質的なれませんでした。おそらく本質的なれませんでした。おそらく本質的な対策は打たれていないのではないでしょうか?

④「意見の対立が生じるので、宗教の「意見の対立が生じるので、宗教というのはイギリスでも同じようでというのはイギリスでも同じようでというのはイギリスでも同じようでというのは、日本よりもオープンに議論す

ジャッキーとやや革新的なピーターと比較した場合、彼らの家族はもっと保守的だそうです。ただ保守とと保守的だそうです。ただ保守ととではなく、「移民や難民に対してとではなく、「移民や難民に対してとではなく、「移民や難民に対してとではなく、「移民や難民に対してといようです。中東からの難民受けきいようです。中東からの難民受けきいようです。中東からのが、イギリスでの一番入れというのが、イギリスでの一番、ホットな話題のようです。

⑤ピーターは精神科への関心があります。僕と合う理由の1つはこれかも しれません。明るい人柄のピーター は精神科的なケアを自然としている

の自爆テロがあったりして危険な地東の国レバノンの首都ベイルートはIS

ても本質はわからないんだと思いま 代の特色で、 波及するというのが良くも悪くも現 んですね。また国境を越えて問題が けばよくわかるというものでもない いうのが発見だそうです。 に行くと情報があまりなかった」と が起きているのかよくわかる。 いてニュースを見る方が、 と見せてくれました。「イギリスに かった、その靴を今回も履いてきた」 いので頑丈な靴を買わないといけな いといけないそうです。「路面が悪 車がパンクしないように穴をよけな 域だそうです。道路もボコボコで、 国単位で物事を見てい 中東で何 現場に行 現場

られているという話になりました。⑦高齢者が多く若い人が少ないため、

議論が必要だと思いました。 じゃないか」 とピーターは言います。 じゃないか」 とピーターは言います。 どっないか」 とピーターは言います。

は手を振ってくれました。 札口の向こうで見えなくなるまで二人札口の向こうが見えなくなるまで二人

ているとの友情がなぜ続いているのか不思議ですが、いっしょにいるととても居心地がいいのです。波長がうまく合うのでしょう。「次に来るときには日本の田舎を見に来てね」と頼みました。いわゆる観光地ではなく、もっと普段の暮らしぶりを見てほしいととがのでした。

人吉市】 【おきの・やすなり 。精神科医

郡築干拓の農業

2

磯田

は経済的疲弊と少子高齢化によってもと、地方と呼ばれる農山漁村ます。今、地方と呼ばれる農山漁村ます。今、地方と呼ばれる農山漁村ます。今、地方と呼ばれる農山漁村は経済的疲弊と少子高齢化によって

村落崩壊の危機にさらされています。では、なぜ命を支え国土を守って来た農林水産のか? そしてそのか? そしてそ

思います。 ずコメを巡る状況から探ってみたいといのか? その問いに答えるためにま

農業産出額(農産物の売り上げ分) 減ったことを示しています。 的役割はどんどん低下しています。 で2・5兆円)。 野菜が2兆円でした(果実・その他 コメが3・9兆円、 が12兆円近くあった1984年は、 円と減ってはいますが、 国の統計でもコメの産出額が大きく 専業農家の場合、 1年には、 しかし、 畜産が3・3兆円、 コメ作りの経営 全体で8・2兆 なんとコメは 30年近く経つ 例えば、

きていることもありますが、コメ産出す。野菜だけはわずかに増えて(0・す。野菜だけはわずかに増えて(0・す。野菜だけはわずかに増えて(0・す。野菜だけはわずかに増えて(0・



郡築地

60

落です。 額低下の主な要因は生産者米価の下

非常に低迷しています。 では15000円前後でした。 りは経営的に破綻していることになり 円強とみていますので、完全にコメ作 算した米1俵のコストは15000 し、ここ3年は12000円前後と の後下がって来たものの平成20年頃ま 平成1~6年頃は21000円、 米1俵の値段を比べてみますと、 農水省が試 しか そ

> となりました。 の結果我が国の食料は外国産が主流 自由経済は食糧の国際化を進め、 持する上でとても重要な働きをしてい る二毛作は、生産性の高い農地を維 ます。コメ作りは日本農業の根幹であ り裏作に麦や大豆などの畑作物を作 しかし、豊かさをもたらした そ

梅雨には嫌気性生物を増やす て大きく左右されますが、 農業の生産性は、 畑地の土壌によっ 雨の多い 「水田

> か見ない議論では到底理解できない 長い歴史から生み出された日本農業 る上でとても理にかなった方法です。 に作ることは、微生物のバランスを図 作物」と、、雨の少ない冬にかけては好 程の奥深い知恵が有るのです。 気性生物の増える「畑作物」を交互 今のTPPを巡る単一の作物し

【いそだ・こわし。農業、 八代市】

カルタ (Magna Carta: The Great Charter) (**L**)

鶴上 寛治

らの流れを加えながら豊かさをまし なにごとにも源流があり、支流か

まれるわけではない。 ていく。憲法も同様だ。 押し付けられ 突如して生

ある。 どこにあるのか。おそらくは「マグナ・ るものでもない。 るものでもない。 スはもちろん、アメリカ・フランス・ カルタ」であろう。それは、イギリ 「源流」から流れ出たものが、 そして日本の憲法の基礎に では、 恣意的に変更でき その源流は

それが、ここでのテーマである。 いま、どのような姿をみせているか。

誕 生

ングランド) 1215年6月15日、イギリス(イ のジョン王 67

私は王だ。

布した。 じまる。 の将軍であった頃である。 1216年)は63ヶ条の勅許状を発 日本では源実朝が鎌倉幕府 マグナ・カルタはここからは

と訳されている(英語では、 Magna Cartaの日本語読みで、「大憲章」 「マグナ・カルタ」はラテン語の Chater of the Libeteties The Great

of England)° にある。 嫌々ながら発布した点 なく 達)の要求に押されて、 許状を自分の意思では すればジョン王は、勅 るのであろうか。 で、「大憲章」とよばれ それにしても、 これが憲法の源流 被支配者(帰属 勅許状は、 要約

> これに由来する。 権)を制限し、 支配者が支配者(国王)の統治(大 れにしたがうことを求めたのだ。憲法 支配者の要求をまとめたもので、 は統治者をしばるものという考え方は 支配者(国王) にそ

被支配者(貴族など)の怒りが爆発し、 で乗りきろうした。こうした国王に れまでの課税方法を変更した課税) 重ねた。その失政を恣意的な課税(そ マ教皇と争い破門されるなど失政を フランスとの戦争に敗れ、フランス カンタベリー大司教任免問題ではロー ジョン王は別名「失地王」である。 (大陸内) の領地の大半を失った。

「議会(封臣会議) 課税はしない」 の承認なしの

に認めさせたのであった。 などの内容を含む一連の約束を同王 それは、 封

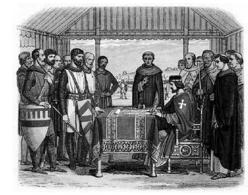


よって、

この国のことは

62

う考え方は「法の支配」につながって など)の要求もとりいれたものであっ とともに、教会や都市(ロンドン市 建貴族の伝統的権利の再確認である 手続」論として豊かさをましていった。 てはならないという考え方は「適正 た。王は「約束」に拘束されるとい 伝統的権利を恣意的に制約し



マグナ・カルタに署名をするジョン王(1215年)

と議会側との綱引きであった。 えられていく。それは、まさに国王側 言したのであった。その後1216年、 ウス3世がこれに介入し、 そうではなかった。なんと成立9週に して早くもローマ教皇インノケンティ 1217年、 すべては順調、 1225年と修正が加 万々歳であったか。 無効と宣

は拡大するため、 はなかった。国王・貴族・教会・都市は、 運動会の綱引きのように押したり引 それぞれの利益を守るために、あるい 側が勝利を得るといった楽しいもので いたりのくりかえしのなかで、 「綱引き」はもちろん比喩である。 ときには華々しく、 それぞれ秘術をめ 力持ち ときに

> う文言があることを自覚すべきであろ 犠牲者が多数いたからこそ、そうい ることを禁じる」とする人権宣言(な ができたかと錯覚しそうな、さっぱり 専門書も、そうした無名の人々に触 たであろう。 た者が、どちらの側にも数知れずあっ かで歴史に名の残らぬまま犠牲になっ は隠逸に、丁々発止と闘った。そのな なさすぎるであろう。 たということでは想像力があまりにも した説明をしているけれども、それで んどもだされている)を理解できない。 「国王の承認なしに逮捕・監禁す 記録がないので犠牲者はいなかっ 人権はたやすく手に入れること 教科書は、そして一部の

【つるかみ・かんじ。 人吉市】

鶺鴒短歌会

四月詠草

逝きし日と鳥の囀り変らねど妻の思い出今もめぐりくひな人形夏の暑さ知らざれば色づく秋を見せてやりたし 守永 和久

神々の日向の里の朝ぼらけ柚子の香りの山々に満つ 三椏の小毬の如き白い花 枝で遊びし幼な日甦る

亡き友と愛でし深紅の山つつじ三年過ぐるも色鮮やかに 遠くより地震の見舞のたよりあり夏に出会ひし先生からも 河内

エンジ色思いもよらぬ活躍でトップ走るか凄いロアッソ 戦火止み野びるを友と摘み行きし幼き頃が今も懐かし 中村美喜子

始業式終へて帰りし孫達へおしゃれもせよと小遣い渡す満開の記念の梅を夫と観る二人無言でベッドへもどる 武喜

短歌詠む心に浮かぶよしなしを語韻整え出来は「イマイチ」「サクラサク」メールの絵文字笑ってるメール飛び交う掲示の広場

緒方

災害に遭った妹気がかりで床についても浅き眠りに さくら散り若葉に変るこの季節自然の変化に驚異を感ず

庭先の八分咲の海棠を一人で眺む軒下置ひて 満開の時を過ぎたる桜花小さな風にもそっと散りゆく

康子

大雪にあわれ老木倒壊す世代交代次節の常か 大寒に勢ひましたる侘助は老いゆく我を励まし居るか

降る雨に罪はあらねど愚痴ひとつ予定のたたぬ一日なりて いつまでも思い切れざる思慕の糸終日を降るは我の心か 橋詰 了一

奥さんは大事にしろよと二度も言ふ電話の向こうに友の顔見ゆ 指先に力を込めて茄子苗を植えゐる妻に午後の陽淡し

宮山都保美

堀田

ふく

おめでとう本田 節さん 宮原信晃

あゆの里で素晴らしい祝賀 会が開催されました。 先日、 人吉の清流山水花

まわり亭の本田節ちゃんが、

何のお祝いかというと、

ひ

総務大臣表彰を受賞された

のです。 んや、 はもとより、 人吉球磨の市町村長さん

熊本県副知事さん

県議会議長さ

湧き出した伏流水は、やがて清流球磨川となり八代平野 を潤して不知火海へと注ぐ。我々もそれにあやかり世の伏 流水とならんと願いつつ、このバトンをつないでいきたい。

すい

なって、 の坂井学さんまでお越しに そして東京から財務副大臣 しての大祝賀会です。 郷土の家庭料理を伝承研 総勢280名が出席

ばあちゃん。 孫さんが8人もいるスーパー 域振興アドバイザーとして講 演をして回る節ちゃんは、 鑽して全国に国土交通省地 これからも、

ふるさとづくり大賞を受賞した本田 節さん



同級生の皆さんも駆けつけて、はいポーズ

郷土料理を全国に紹介し

おめでとうございました。 さとづくり大賞・個人表彰」 熊本県で初めての賞「ふる てくださいね。

おおくま座の会事務局長】 【みやはら・のぶあき。 人吉

か5月2日になる。今年は5月1日だった。 ているので八十八夜も自動的に日にちが決まる。 立春から計算して88日目が八十八夜である。立春は決まっ 八十八夜といえば茶摘みである。 朝から夕暮れどきまで摘む。 山村の恒例行事だ。 5 月 1 日 早

ない。 みにすぎないので機械などは使わ 目的ではなく家族・親戚用の茶摘 それでも1年分の茶葉は用 販売



意できた。

ろはない。 飽きてしまった。ゆっくり生活するなら、 い、形も色もいい。 ら夏みかんをもいだ。農薬はもちろん肥料もくわえていな もそうだ。山村では野菜に困ることはない。 野菜類も同じで、 すぐそばには球磨川もながれているし。 しかし、ひどくすっぱい。 少しだけ、 つくっている。 山村ほどいいとこ 3個食べたら、 茶摘みしなが 山村はどこで

なら、 しれない。 出没しはじめる。 の対面もそうだ。 キサイティングなものが皆無というわけではない。 い。 移動販売車もこない。 エキサイティングな生活を求める ノシシ、サルに遭遇する確率は都市部にまさる。 あまりにも、ゆったりしているので若者にはさびしいかも やはり、 映画館などシャレたものはないし、 都市部ということになろうか。ただし、 そういえば、 ムカデも八十八夜ころから コンビニもな ムカデと シカ、 エ

朝のお茶も格別である。 新茶をいただいている。 であろうといった、いたって平凡なことを考えつつ、 都市部と山村を交互にすごすのが、 夜明けのコーヒーもいいけれど、 【うえむら・ゆういち。編集部】 たぶん、 理想的生活

『相良家文書』 犯罪 F

尾方 保之

西浦村の検地役人への賄賂事件 (2)

検地役人の収賄と処分

賂を受け取った者たちとは、 たのか、興味のあるところである。 そして賄賂はどのようにして誰が届け の足軽たちとは一体どこの誰なのか。 お米を受け取った検地役人の石盛以下 よると次の五人であった。 西浦村の所役人たちから、賄賂の 裁許書に 賄

> ○石盛 地足軽) 一武村・元中竹金蔵 (三)反

○野取 渡利村·元江口貞右衛門 利横目役) (渡

○歩取 柳瀬村・元椎葉甚兵衛 瀬横目役) 柳

○竿取 宮原村郷侍・元星原久助 湯前村郷侍・元椎葉勘作

彼らは西浦村から遠く離れた村の

うのは、 みで検地を行うこともあったに違いな 攻勢をかけた。 村役であり、 いない。それだけでは済まず、 あちこちで再三酒宴を催したとい 西浦村の賄方の者たちや村役人 検地役人の接待だったのに違 検地の期間は泊まり込

の下見のときから、矢黒村中から送 永野村から集められたお米が検地役 が実施された文化十三年に戸越村、 られたのが始まりである。そして検地 れる文化十三(1816)年の前年 人に届けられたのである。 検地役人への賄賂は、 検地が実施さ

と断られたが、 貞右衛門へ贈った。 決して受用しない 深水元知という者であった。 彼自身が 殿様の側に召仕わされていた茶道役の 書によるとその一人は、驚くことにお たちに賄賂を届けたのは誰か。 行き、石盛の中竹金蔵と野取の江口 賄賂の品を持参して一武村と渡利村に それでは村役人たちの依頼で石盛 無理に差置いて帰った 裁許

ないときは絶対、 へは百姓たちに申しつけ、もし受用し 水元知の裁許書)。 ように申し含めて遣わしたという(深 そのほかの柳瀬村、湯前村、宮原村 差置いて帰って来る

を運んで宮原村や湯前村、 瀬村の野取や竿取の家に届けたのは、 いとして矢黒村からの賄賂(米六斗) 村役人や深水元知から頼まれ、 そして柳 使

> が受用を強く断ったのに無理矢理差置 ず旨何方にても申し断り差返し候へど 越し相渡し候処、先方にて受用致さ た。彼らは「酒代として預かり米六 家来五人、それに処分なしの七人だっ いて来たことを白状したのだった。 斗 (二俵) ずつ手分けにて持参罷り 西浦村の郷侍土屋彦七と杉田寿一郎の 押々差置き罷り帰り候。」と相手

届けた郷侍土屋彦七と杉田寿一郎の また矢黒村の使いとして賄賂を運んで 罷免され、逼塞三十日を命じられた。 家来五人は、 その結果、深水元知はお茶道役を 押込十日間を申し渡さ

※石盛・元中竹金蔵の裁許書

検地役の石盛以下足軽たちは、ど

67

よう。 武村・元中竹金蔵の裁許書を見てみ どのように処分されたのか。 れほどのお米を賄賂として受け取り、 石盛の一

申

元中竹金蔵

其の方儀、去々子年西浦免平均石

溝口祐左衛門より預かり米九斗、 免平均前年深水元知預かり米六斗持 を受け候段、相聞き吟味を遂げ候所、 野村にて尾方万七より猶又六斗相送 盛申し付候所、 り、外に次男瀬尾五左衛門出立に付、 に及び候へ共、押々差置き儀に付受用 矢黒村より相送り候に付、断り 其の外戸越村へ役々途中にて 彼の村より段々賄賂

背き我侭の働き不届至極に候。 引き入れ候を其の侭罷在り、 度の賄賂請用せしめ、剰、 付、其の村方にて賄賂せしめ候とも断 於いても検者立会い勤め方厳重申し 均石盛の儀は前年條目を以て申し渡 の侭受用せしめ候段相誤り候。免平 ばざる旨申し聞け候由にて何連も其 野村にて九斗相送り候間、返済に及 餞別用として金子壱歩鬼塚清左衛門 下し置かれ候三反地取り揚げ、 用の金子迄心遣い相頼み、右賄賂に 精々申し付置き候所、 りに及び、検者方へ早速申し出候様、 召放す者也。 借用の儀相頼み借り受け候所、 其の上誓詞血判の上、勘定所に 其の儀無く数 次男へ入 御法を 仍って 苗字

六斗を断ったが、無理に差置かれて受 深水元知より矢黒村から送られた米 金蔵は免平均の前年(文化十二年)、 け取ってしまった。 この裁許書によると、石盛の元中竹

の返済は必要ないと言われ、そのまま たが、差し引き六斗を送るので金一分 六斗になった訳は、次男の出立(参勤 俵)、さらに永野村で横目の尾方万七 祐左衛門より預けられた米九斗 受け取ったことを白状し謝罪したとい 分の一両=約二万円余?)を鬼塚清 交代?)に必要な餞別用の金一分(四 より送られた米六斗を受け取った。 村から九斗の米を送るはずになってい 左衛門から借用していたため、永野 次に戸越村へ行く途中、 庄屋溝口 · <u>=</u>

中竹金蔵は合計二石四斗(八俵)

なる。 のお米を賄賂として受け取ったことに 許されざる行為である。

68

必要なお金まで面倒を見てもらってい 賄賂を受け取っていた。しかも次男に なのにそれを行わず、 とを誓っていたので、賄賂などはきち 法にもとづいて任命され、本人は誓 んと断り、すぐに検者に申し出るべき 詞血判を行って厳正に任務を果たす? 免平均の石盛役については、前年定 数度にわたって

と命じられた。彼は領内にいた約三百 になったのである。 候三反地取り揚げ苗字召放す者也。」 届き至極である。 中竹という苗字も取り上げられること 人の ´三反地足軽゛の一人だったよう これは御法に背き我が侭の働きで不 その三反地を没収されるとともに よって「下し置かれ

※賄賂を暴露した者の処分

野取の元江口貞右衛門と歩取の元

戸

越村から米九斗、永野村から米九斗、 椎葉甚兵衛も矢黒村から米六斗、

免され、苗字も没収された。

竿取役の元星原久助と元椎葉勘作

矢黒村から米六斗、戸越村から

永野村の尾方万七より米三

いた。そのため二人とも横目役を罷 合計二石四斗(八俵)ずつ受け取って

的で自分たちの欲望を遂げんがために 暴露した徒士の岩浪七兵衛と寺田平 項目にわたってその問題点を指摘して 称賛されるどころか処分されている。 取った行動だった。 そのため役所から い人物のように思われるが、 右衛門は、不正を許さない正義感の強 岩浪七兵衛の裁許書によると、 西浦村の村役人や賄方の酒宴を批 石盛以下の検地役人への賄賂を 実は打算

えて藩の難題となった。

斗、計一石五斗(五俵)ずつ受け取っ

ていた。そのため苗字を取り上げら

百姓身分に降格された。

村役人たちが賄賂を送ることを知 が認められたら賄賂のことは内密 引捨)の相談を申し入れ、 りながら、自分の出物の減免 にするつもりであった。 (星

の息子も苗字が没収されることを意

厳しい処分と考えられる。

身分になることは、

当人だけでなくそ

苗字が没収され足軽身分から百姓

- 出物の減免の相談がうまくいかな 村役人を疑い二十三ヶ条の訴訟を 要求を果たさんがため、 申し立て、証拠もないのに不当な を侮辱し我が侭のやり方をした。 いと、支配頭に内訴し、 、支配頭 数日訴
- 藩から仰せつけられた免平均のた または惣代を以て断ることもあっ より催促したときは連名の手紙 やっと出物を提出したが、役々 も不当な行為を続けた。今年の しがたきことがあると三カ年間 の相談を申し入れ、その後落着 ため難渋していると申し立て延期 めの出物について、 徒党ケましき行為といえる。 役所勘定よりの命令により、 最初は不作の

お上を恐れざる致し方で不埒の至りで ことを申し立て、徒士に不似合い、 を起こしたと思われるが、証拠のない と命じられた。 「仍って逼塞を仰せ付けらる者 村役人の不謹慎のため疑い

衛門も岩浪七兵衛と同様に三十日間 外出を禁じられたのである。 の逼塞となっている。 三十日間の逼塞となった。門を閉じ、 逼塞とは武士に対する 謹慎刑で 寺田平右

> ことができる。 村役人の暮らしや考え方について知る 西浦村で起きた賄賂事件の概要であ る。この事件を通して、当時の村人や 以上が文化十三(1816)年、

税に苦しんでいた。検地が強行されれ のもとでの不作と、 とで厳しい財政運営を強いられていた 藩は増大する財政支出と借金のも 同様に農民たちも日照りや水害 さらに増税となることは間違いな それに加えての増

> い。 の抵抗と見ることができる。 賄賂事件は藩の政策に対する農民

> > 70

帳」によるとその後、 現れとも見ることができると思う。「罰 ていた。徒士たちの藩政策への不満の 正事件が二件記録されている。 同時に武士たちの家禄も減らさ 武士の田畑への課税や夫役が増え 検地にからむ不

球磨郡錦町】 【おがた・やすゆき、求麻郷土研究会、

東京オリンピック②

リンで開催される予定でしたが直前に 第6回大会は、 1916年にベル

第一次世界大戦が始まり、 止してまで開催されたといわれる古代 戦争を中

> されませんでした。 オリンピックとは違い、 この年は開催

掲げられています。 誓が行われ、 ワープで平和の祭典として開催されて います。この大会から初めて選手宣 第7回大会は1920年にアント オリンピック旗が初めて

ませんでした。 るドイツ・オーストリア・ハンガリー・ ブルガリア・トルコは大会に参加でき なお第一次世界大戦の敗戦国であ

グルスでは日本人の熊谷が銀メダル ダリストになっています。 アで銀メダルを獲得して日本人初のメ を、またダブルスでも熊谷と柏尾のペ 41個獲得していますが、テニスシン この大会ではアメリカが金メダルを

得しています。 スリングの内藤克俊が銅メダルを獲 第8回大会はパリで開催され、

催され、三段跳びで織田幹雄が日本 を獲得しています。 人初の陸上の金メダリストとなり、 **人見絹枝は八百メートルで銀メダル** 第9回大会はアムステルダムで開

第 10 回大会はロサンゼルスで開催

> と親交を深め、優勝を祝福されまし され、この大会の馬術で優勝した西竹 たが硫黄島で戦死しました。 一はバロン西と呼ばれて各方面の人々



第9回アムステルダム大会開会式での日本選手団の入場(大正 17 年)

外国人はラスベガスでカジノをしても 論されました。だが日本の刑法上禁 ないということです。 止されているということは、 フランス発祥の日本では刑法上認め られていないカジノが必要では、と議 日本発祥のパチンコ(総務省)、 土省)ではなくイギリス発祥の競馬 (農水省)、サッカー (文科省) と、 (通産省)、競艇・オートレース (国 外国人をおもてなしをするには、 日本ではカジノをしてはいけ 日本人や

政的貢献をすることにあり、 国や地方自治体に売上高の一割の財 によって存在を許されている理由は、 的とした競馬法といった特別法の規定 営競技が戦災からの復興支援を主目 野球賭博、 本来刑法上の賭博罪に該当する公 花札や賭け麻雀も上納金 カジノや

されています。 興くじのトトというスポーツ振興投票 を払えばいいということになります。 の実施等に関する法律により合法化 最近ではサッカー賭博がスポーツ振

として浮上したのがカジノ法です。 は税金の投入となるためにその財源 財源の一部になってはいますが、 技場はこのスポーツ振興くじが建設 オリンピック会場となる新国立競 残り

できる計算となりますし、 納金とすれば新国立競技場が何個も 売上は五兆円ですからその一割を上 運用しだいですが、 は宝くじの上納金で建設されていま 人は立ち入り禁止とするかは法律の このカジノ法は外国人のみとし日本 マカオのカジノの 東京都庁

ところがカジノ法を制定するにあた

も釘の調整ができなくなるためにギャ 特区のカジノ以外の全国のパチンコ台 も同じ出玉としないといけないため釘 ることにするとカジノ内のパチンコ台 り、どのルーレツトでも同じ確率とな コ需要が激減することとなってしまい ンブル性は低くなってしまい、パチン の調整を禁止せざるをえなくなり、

とでした。 までにパチンコ店をなくしてしまうこ カジノ法の真の目的はオリンピック

動車の乗り入れ禁止や工場の操業停 をオリンピックで見せないために、 ような先進国として恥ずかしい実態 が原因のようで、 が質の良くない石炭で炊事をすること 北京がスモッグに覆われるのは市民 中国共産党はこの

> うです。 止といったことで青空を取り戻したよ

> > 72

の批判をかわす為、犬料理の看板を けたようです。 覆って見えなくしたり大通りから遠ざ 1988年のソウルオリンピックで 犬食は野蛮行為という欧米諸国

たが、 ように景観が良くなりました。 てがなくなりシンガポールやハワイの による医療費の仰制を目的としまし 小泉政権の「健康促進法」は禁煙 結果として歩き煙草やポイ捨

免除して一割の上納金を支払い、 は少ないとは思いますし、釘の調整は 光客の目にとまることはないため実害 ら郊外へ移転してしまい、 しようがその分出玉率は減少してし での換金を合法化すればよかったので ただ現在のパチンコ店は繁華街か 外国人観 店内

まいます。

ています。 候補地としての沖縄は辞退し、大阪、 が解禁されましたが、日本のカジノの 東京もカジノ推進知事が引退失脚し 2011年にシンガポールでカジノ

外国人観光客数二千万人突破と新国 れにより政府が掲げる2020年の 会での成立を断念することとなり、こ 法案」は公明党の反対を受けて今国 いています。 立競技場の建設資金に黄色信号がつ る「特定複合観光施設区域整備推進 結局自民党のカジノ解禁を柱とす

政書士、 【かりた・よしとむ。 千葉市】 税理士 行

まがわ春秋歌壇

孫くればからだ細くて身軽さにみつめる老いの時を忘れてアザレアの寒さに耐えて花咲けばいとけなき生狭庭に愛し 三原

竹二

闇に消え抱かずに逝った我がまごにせめて届けよ故の子守り歌帯シメてシメシメわれも和人化すシメやか姿気も引きシメん

国会答弁まわり道してまとはずれ雲にまかれて正道見えず小春日にこぶしも梅も咲きしときさびしき村に菜の花ゆれて 那須 美紀

金婚の宴に子や孫集いたり子ども持ちたる幸しみじみと白銀の斜面滑り来る孫ら見て吾も滑りいし「満州」思う 坂本

七草を野辺にさがして紙に貼り学童の子ら春を語らう花びらの舞い散る道を一歩ずつ車椅子押す母との時間

上田

廸子

ケイ

丁寧にていねいにとのことばには眉つばつけて聞かねばならぬ初音きき水のゆるみてあかぎれのいたみ癒えたり手の指さする たみ癒えたり手の指さする 宮川しのぶ

ばっさりと幹伐られたる老木は生きているぞと青き芽をだ中高生も真顔で署名に応じゆく核はおそろし戦争はいやと るぞと青き芽をだす 胸川きよし

上田

精

73

くまがわ春秋 Vol.2 2016.5.9

はもちろん、お寺も例外ではない。その一端を旧坂本 村鮎帰の「西福寺」の資料から探る。 戦争という非常事態には多くの国民の犠牲があるの

山本 隆英

鹿児嶋賊徒御征討

たので掲載する。 |戦争勝利のことを「御征討」というのは、この戦争の意 前月四月「薩摩軍討報奨金」四円下賜の文書がみつかっ 西南戦争の薩摩軍を「賊徒」とよび、こ



されるということは、証拠の ないのに四円もの賞金が下賜 とする意図もみえる。 味づけを国民にうえつけよう のことは、 文書はみつからないが、 中にこれ以上の金額を寸志と して差し出したのだろう。 ときの権力に寸志 何もし 戦争

はないかと思われる。

を差し出す「しきたり」みたいなのが出来上がっていたので

74

動向に気をつかわねばならない様子がうかがえる。 のであろう。このように寺院存続のためには、 幾ばくかの寸志を運んでおいた方がいいとの判断で行われた 職で平民だが、八代士族の動きのなかにあって、 政府軍に をさえみせた。」とある。資料の山本徹心は西福寺八世住 二見に日奈久にと上陸すると、 代士族の一手でこれを撃退する。 三号線を北へ攻め上るとき、 司馬遼太郎の『翔ぶが如く』では、薩摩軍が現在の国道 「真っ先に出迎え、 無抵抗でむしろ迎えるふう といったが、 いざ政府軍が 常に権力の 政府軍は八

ユーゲント旗

組織は、 練もそこそこに兵役に従事させて多くの若い戦死者を出し とされドイツ軍突撃隊によって管理され、 団体は禁止された。年長は「アドルフ・ヒトラー青年前衛隊」 義務付けられた「ヒトラーユーゲント」となり、 九二六年 一九三六年に十歳から十八歳までの少年の加入が (昭和元)に設けられたナチスドイツ青少年 四三年以降、 他の少年

年船員」、 等々若い命が犠牲となった。 た。日本でも基礎が少年団ではないが、船員不足を補う「少 沖縄の「防郷隊」 「鉄血勤皇隊」「ひめゆり部隊」

迎パーティーが開かれ、東京では靖国神社参拝も行われた。 歓迎を受け、 が出来、 日本ビクターはレコードも作った。 全国各地で大 江歌唱の「万歳ヒットラー・ユーゲント独逸少年團歓迎の歌」 新聞社の依頼で、北原白秋作詞、 して、一九三八年にヒトラーユーゲントが訪日した。 一九三六年日独防共協定締結に伴い、 京都では西本願寺の国宝書院 高階哲夫作曲、藤原義 同盟強化の一環と 「鴻之間」で歓 朝日

「熊本縣八代郡鮎歸少年 管しているのは、 團」と記され、 結成式典を行った。この旗は 三月に「熊本県青少年団」 本少年団」を結成、 (昭和十六)一月に「大日 して、日本政府は一九四一年 ヒトラーユーゲントを模 西福寺が保 この少年 熊本は



鮎歸少年団旗(115cm×80cm)

これらの文章を書くために、

次の文献を

う。 能

は聞かない。

に近い活動を行ってはいたと思われるが、 たくさんの人から る」とおっしゃった九十歳代の方がおられたことから、それ お父さんと川に入り寒行みたいなことをしたのを覚えてい

父はこの旗が届くか届かない内に兵役に就いたのだろ

祖父は脳梗塞の後遺症で少年団の世話は不可

活動の記録はないが、

「寒いとき高等科の生徒といっしょに、

だろうが、一九四二年(昭和十七)には応召し兵役に就く。 福寺に入寺、青年僧侶の活躍の場をこの少年団に求めたの たのだろうと思われる。父は一九三七年に婿養子として西 団の活動の中心を、仏教子ども会に委ねる地域の要請があっ

(引用文献)

※前月号も含め、

参考にし、丸写しで引用させていただきました 浄土真宗本願寺派熊本教区八代組がまとめた写真集『八 インターネットの「Wikipedia」。 代地方=念仏の響流史=第二集』(第一集は仏像・仏具) 古文書中心の「中世史」 第二集は写真中心の「近現代史」)

【やまもと・ りゅうえい。



山勝清 生誕一二 特集

(編集部)

盗人記②

こぼさなかった。村は平和であった。 ら、村の百姓たちはそのことに不平を ば生けていけなくなった。しかしなが その小作人になって後者に頼らなけれ 北し、後者が地主に、前者の大半は と諦めていたのだろう」という。 小山は、百姓たちは、「すべてを運命 所からきた「不人情の働き者」に敗 地元の「人情の深い怠け者」 ところが、 村の平和は突然に失わ は他

> からである。 ゴの実がひとつ残らずなくなっていた れた。 ンゴの木が無残にも枝が折られ、 地主(よそ者)の庭にあったリ

政府党(政友会)と

どなりまわしたあげくに、 れた駐在所に事件を届け出た。 一里余り離 村中を

のリンゴがなくなったのとはわけがち

ンゴが台無しになったのだ。2、3個 赤な実をつけたという。その自慢のリ を張り、秋になると、枝いっぱいに真っ

動を「滑稽」だとしたうえで、

がう。ところが、

小山は、

地主の行

わした」は別にして、 警察への届け出

2 なかった。そこのリンゴは、大きく枝 の地域(相良村)ではリンゴはまった く実らないのに、 小山勝清(おやま・かつきよ) 明治 29 年 (1896)、相良村 四浦晴山に生まれる。民俗学 者柳田国男に師事し民俗学を 学び『或村の近世史』(大正 地主の庭はそうでは 14年)を著す。昭和10年か ら「少年倶楽部」に「彦一頓 智ばなし」、昭和27年「熊本 日日新聞」に「それからの武蔵」 を連載。晩年帰郷し、昭和 40 年11月26日、69歳にて死去。

一若し、 其の巡査が常識で受け付

は不思議ではない。小山によれば、そ 現在の感覚からすれば、「怒鳴りま それをみて地主は激怒し、 野党(熊本国権党)

署から在る命令を受けていたことは、 力家であることと、其の巡査が、 したであろう。併し、 小山のように理解するのが普通であっ という。 事件を大きくして終った」 不思議な一文だ。 被害者(地主)を「な 地主が村の勢 当時

によれば、

県議会選挙を目前にして

質があるとする。

の政府党による野党の抑圧にことの本

うひまな警察であろう」という。

査が捜査にきたが、

小山は「何と云

翌日、

村に巡査部長と三人の平巡

たのだろうか。 だめて帰す」だけで済む、

軽微な事

反対の党派であるということである。 「此の村は昔から、 そして又、 今の政府党とは 如何に、 勢

そこで、 も、この事にかけてだ と村民を、 何等かの機会に、うん 立たなかったのである。 けは、不思議に歯が 力のある、ここの地主 御用党の威光を示し、 署の方では、 いじめて、

> と、時機をうかがっていたのであった。」 彼らの意地を、たたきつぶしてやろう

けたなら、程よく地主をなだめて帰

件とみてよいのであろうか。

象徴的存在であった済々黌に進学して つとめていることを確認するに止めよ 者らしいこと、小山の父(小山文郁) の所有地主は政府党(政友会)支持 あると理解していること、リンゴの木 は相良村史の慎重な分析が必要にな いる(卒業はしていない)が、 が熊本国権党出身の県会議員を2期 の党派」(熊本国権党)が強い地域で 確であるかどうかを判断するために してよさそうだが、小山の分析が正 政友会、反対党は熊本国権党と理解 当時の状況に照らせば、 ここでは、 ついでながら小山は熊本国権党の それは偶然ではあるまい。 彼が相良村を「反対 政府党は おそら



くまがわ春秋 Vol.2 2016.5.9

された」日だという。 野菜や果物を、自由に盗むことが許 ことに気づいた。「其の夜にかぎって、 た日が旧暦の9月17日にあたっている はじめた。そのとき、「私」(小山と らなかった。村人たちも不思議に思い らず、犯人も、リンゴの行方も分か に外出を止めるほどに)にもかかわ いうわけでない)は、リンゴが盗まれ 巡査たちの強権的捜査(村人たち

ゴを盗んだのであった。なにものかが 日を利用して、村の子供たちがリン 去られようとしていた。しかし、この ても、その時すでに、すたれては忘れ は分からない。慣習が存在したとし たのか、それとも小山の創作であるか このような慣習がじっさいに存在し

> の「盗人記」はその核心に至る。 でいる、ヨボヨボの老人」だ。その老 み、なにかしら、もぐもぐ話し込ん は、「大人とは、めったに口を利かな いで、草履をつくりながら子供達との んでもよいと伝えたか。ここで、 人が、なぜ、子供たちにリンゴを盗 入れ知恵したにちがいない。それはだ 佐七老人であった。佐七老人

盗人晚

いことでしょうか」 「お爺さん、人の物を盗むことは悪 「私」は、鋭角的に佐七老人に云う。

「そりゃ、悪いことでさあ」 佐七老人は応える。

佐七老人は、 リンゴ泥棒を「悪い」

> だけは例外だというのである。しかし 泥棒は許されないけれども、盗人晩 どけないでおくんなさい」というのだ。 警察にとどけることに反対する。 悪いと、決まってますから」というが、 ら」、「規則に触れるから」、「昔から という。なぜなら、「ひと様の物だか らわし」ではなくなっていたし、 根本 七老人は、昔からの「盗人晩」ゆえ、「と をその存在理由にしていたのか問題に 的には、「昔からのならわし」はなに 「昔からのならわし」は、すでに「な 小山は述べる。

ものは、 勿論、 道徳批判の根本に関する事であった。 事ではなかった。実に、それは、彼の 「老人の煩悶、それは決して小さな 此の場合、批判の基準をなす 罪悪を罪悪とする現代道徳

あらねばならぬ。」 老人の頭の中は、 一つの基準があるわけである。そして、 を罪悪としないのである。して見れ 全然これとちがっている。即ち、盗み と其良心の上に立っている。併し、盗 人晩だけに対する彼の道徳批判は、 彼の心のどこかに、全然ちがった 此の二つの者の戦で

決すのだろうか。老人はそれを語った。 七老人は、この矛盾をどのように解 小山の指摘するとおりである。

始めは、 ろうか。 ののように威張って居り申すが、その 今では、一人一人境をうって、 ろうが、此村の地所でござい申すなぁ、 「お前さんも気づいていなさるじゃ 一体、誰の物で、ござんした みんなは、 親譲りの物とば わがも

小山勝清特集

と骨の塊でござり申す、和尚さんが でも畑は、 ば、田畑を欲しいとは思い申すめえ。 た人、血の汗たらして、立派な畑に て行き申す。さぞ、其の処を新地し 『土地と言えば、百姓の命で、御ざ あの世で泣いている事でごさんそう。 間にか、ひと様のものになっちみぁ申 吉蔵が開き申した。そいつが、いつの 屋敷は茂作爺さんが、夜の日も寝な 主が変り申しつらう。お前さんの此 で御座んそう。 り申す。その命が、人手から人手に渡っ ろうか。本田どん(地主)の屋敷あ、 かり思うて申そうが、そうじゃござ した人達ぁ、 くやしく思うていること いで、新地したもんで、ござんした 此十年の間にも、どんなに持 土ではござらぬ、 なるほど、仏になれ 人の地

> ても、 や屋敷から離れずにいると申す。」 わしは、きっと、その魂は、その田畑 言われ申した。一つの魂は浄土に行っ 一つの魂は土地に残り申すだで、

さらに佐七老人はつづける。

てやるんでござり申す。これで子供達 す。すると、其の仏さま達は、まだ 地を開き、立派にしてくれた沢山な け、みんな地所を元の地主―この土 わし達百姓は、 を助けてもらえますめえか……」 何にも持たぬ無邪気な子供達にくれ 人達の魂にお返し申すのでござり申 「人の物を盗めと云うのではない。 九月の十七日の晩だ

て生み出されたものは、 ジョン・ロックは自己の労働を通じ その労働し

柳人があじわう漱石俳句 いわさき楊子

菊活け

ロックの考え方は、商品の価値は投 の正統性は投下労働にあるとする。 た者に帰属するという。 に関係していることになる。 働価値説を想起させる。 所有権の対 下労働によって決定されるという労 佐七老人も投下労働に意味を見出 「商品」に転化して流通する 労働と所有権、 しかし、 商品は相互 所有権帰属

とはちがうことは明白である。 経済を前提にする近代社会の考え方 老人の考え方を封建時代の思想とみ している。 老人の投下労働論は、 てよいかは分からない。 してその創造物に宿るとみる。 転化できない人間労働の神的価値と 基礎であるけれども、 ては否定する。 投下労働は所有権の その商品化につい 金銭的価値に 流通価値 商品

> きていくための資材をつくりだしたか もそも問題にしない。 らである。 いのであって、 したからではなく、 それは富=商品をつくりだ 資本主義の「富」をそ つまり商品に注目しな 生活する場・生 労働は重要だ。

ように佐七老人は説明するのだ。 商品の物神的性格の剥ぎ取るかの

る点ではロックと小山は同一である。 成した」と小山はいう。人間労働の 所有権化の否定に向かう。 の完成である。 正統化に向かうのに対して、 象とだけみる世界(資本主義の制度) 具体的内実を捨象し、 「老人の死によって、 その佐七老人が死んだ。そして、 ロックがそこから所有権の 労働の価値に注目す 今の制度が完 物を流通の対

論はこうである。

知れ。」 正義と共に、 「願わくは今の人達よ、 独占、 専有の悲しみを 物の所有の

なぜ、 のか。 まわれる慣習は知っている。 人晚」 小山は、 神社の賽銭が子供たちにふる ふるまわれるかについては知ら に措定した。 「旧暦 9 月 17 意味ある措定な 日」を「盗

『相良村誌 『或村の近世史』聚英閣 人文編』相良村 (大正14 (平成8年)

生涯では2500余句にものぼる。 在熊4年3ヵ月の間に1000句以上の俳句を詠んだ。 句を柳人としてあじわうことにする。 今年は漱石没後100年、来熊120周年の年にあ 2歳のとき熊本の第五高等学校に赴任してから そのなかから選んだ

衣更へて京より嫁を貰ひけり

(漱石29歳)

君転た得意なり (漱石2歳)

の姿が想像できる。 で結婚。掲句から将来への希望に満ちた漱石 漱石は妻に「おまえはオタンチンノパレオロ の鏡子の様子をよく表している。 意味。ユーモアにあふれ、 けていう妻のこと。「転た」はいよいよという 漱石2歳の6月9日、 2句目の「内君」 はふざ 熊本市光琳寺町の家 こだわりのない妻 新婚のころ

> ン」と「パレオロゴス」を漱石流に洒落て言っ ローマ帝国の歴史に登場する「コンスタンチ 『吾輩ハ猫デアル』 ガスだよ」と言ってからかった。このことばは の文中にも登場する。

れないものとして書かれている場合が多い。 のちの漱石の小説には、 わかりやすい女なんてこの世にはいな 妻や女を得体のし



ベジタリアンの顔で川柳詠んでいる 初心には戻れないけどい夫婦 楊子

【いわさき楊子。 熊本市】 川柳誌 「裸5

一十三年元旦に父が記り 2

片

朝鮮水原基地から 故国に帰り着くまでの記

侵条約を結んでいるソ連軍が日本に攻撃をしかけてくるの と中国の毛沢東軍、蒋介石軍、日本と不可侵条約を結んで 敵国である連合国といってもその実体は米軍だったが、それ られた。京城などにも勤務したが、終戦までの一年以上は はおかしなことだが、 いたソ連軍の無線を傍受するのが主たる任務だった。 に所属した。私の任務は一貫して通信隊の無線担当だった。 京城近くの水原という、 私は昭和十八年の初夏から朝鮮の陸軍航空隊勤務を命ぜ ソ連のスターリンはいつ裏切るか分か 水原城の近くにあった航空隊本部 不可

> としていた。 らない信用出来ない男だった。 隙あらば他国を占領しよう

介石軍に分かれていて、一つになったり分かれたりしている 力を掌握するのではないかと思う。 中国は一つの国なのにマルクス主義共産党の毛沢東軍と蒋 統制や規律は毛沢東軍がとれているので、 毛沢東が権

動きをつかんでいた。 始めとするソ連の大部隊が既に、 軍人はそう思わなかった。圧倒的な軍事力を持つ戦車隊を に南進出来ないでいる。 八月十五日に終戦となったが、我々 でいるが、連合軍(米軍)が立ち塞いでいるので思うよう ソ連のスターリンは、 朝鮮半島全域の占領支配を目論 朝鮮北部に侵攻している

水原基地に米軍がやって来て武装解除された。 基地の主

術もない。頼りになるのは昨日までの敵軍であった米軍が、 と炎に包まれてしまった。ソ連軍が攻めてきたら何をする 要戦力である多くの戦闘機は、ガソリンをかけられて次々 連軍と対決してくれるのかどうかだった。

許可が出たのは師走も中旬近くになった頃だった。 朝鮮は 僚は残務整理を命ぜられ、 まで運ばれ日本に帰国した。私をはじめとする約百人の同 日本よりもずっと寒かった。 武装解除の後、基地の兵隊のほとんどは汽車で釜山 残留することになった。 どこの川にも、 乗っても割 帰国の ħ 港

けば食糧、 のだ。 を欲しい 豊富に残ってい には武器を除 が張り詰めた ない分厚い氷 持って帰っても 類などが未だ 欲し 航空隊 衣

良いという通達があった。

もらった。 な道や、 者も出た。 達の荷物を有料で運ぶ仕事をしていた。私も荷物を運んで の子供達が、 というのはアリラン峠という意味だ。この丘には小学生位 の丘のことを「コゲロ」と呼んでいた。「アリランコゲロ」 な寒さに襲われた。朝鮮の山は丘のような山だったが、 私が持って行った物を飛び上がって喜んで受け取ってくれた。 たら皆が「アイゴ・アイゴ」と泣いて別れを惜しんでくれ、 何十里の山道を歩ける自信はなかった。ならば仲良くして 分隊単位で行軍することに決まった。 重い背のうを担いで れがあるという情報が米軍から入り、 発の前日に、列車での移動はソ連軍の戦車に狙撃される恐 ケット、乾パンなどを背のうに詰められるだけ詰めた。出 くれた朝鮮人部落の者に上げようと思いたち、 翌日、 私も家族が喜びそうな靴下、 道のないところを粛々と行軍した。凍てつくよう すっかり日が暮れてから水原を出発した。真っ暗 行軍はまさに艱難辛苦の旅だった。 おもちゃのような小さな荷車で峠を越える人 パイロットのマフラー、 水原から釜山港まで 部落を訪ね 途中で脱落 そ

それでも漸く釜山港に到着した。水原基地を出発する時は とで食べているのに、自分達を苦しめた日本人に愛で報いて 緒で、高梁や粟の入った握り飯を差し入れしてくれる朝鮮 に所持品の一部を脅し取られた。それとは反対にそっと内 いるのだ。空腹と寒さで段々と目が回るようになったが、 人も沢山いた。これらの人達は神様に見えた。自分達もやっ

口を超える爆弾を二発装填しての出撃だった。 とをした。A中尉の搭乗機は重爆撃機で、羽根の下に百キ 帰国したら郵便で遺族に送るつもりだったのに申し訳ないこ 奪された。A中尉の実家の住所を聞いて手帳に書いていて、 の時計と特攻隊のA中尉が出撃前に形見に呉れた時計を強 帳を強奪された。便所に入って書いていた日記だった。自分 が金品を強奪された。私も背中に縫い付けていた小さな手 十五人だったが、釜山港に着いた時は十三人に減っていた。 ここにも不良の朝鮮人がたむろしていて、ほとんどの者

発装填するのだから、 ただでさえ速力の遅い飛行機に百キロを超える爆弾を二 目標地に着く前に攻撃を受けて戦死

> からも毎日のように特攻機が飛び立った。 校だった。二十三歳だった。昭和二十年になると水原基地 したに違いない。 A中尉は陸士出の聡明で口数の少ない将

が、丁度こちらにやって来た米軍の警備兵に見つかって追い 不良朝鮮人は私が履いている長靴も脱ぐように迫った

博多港に到着した。 い夜の海に投下された。船は荒れ狂う玄界灘を渡って朝方、 者もいた。故国を目前にしながら精根尽き果てたのだ。 に違いないと思うと哀れでならなかった。 船上で亡くなる 帰るのだ。日本の港に着いても誰も迎えてくれる人はいない を連れた中学生位の男子もいた。この子達は自分達だけで 中に負ぶった子供や、 我々復員兵のほかに民間人も大勢いて、中には赤ん坊を背 乗船した船は五千トン程の米軍の貨物船だった。船内は 胸に白木の箱を抱き、手には幼い妹

と思った。それから何度も何度も乗り換え、 免田駅に着いた。夜の七時過ぎだった。駅前は真っ暗で人 列車に乗って寒風と石炭の煤煙にさらされ、漸く懐かしい タラップを降りて祖国の土を踏んだ時、祖国に帰ったのだ 時には無蓋の

の姿も見当たらなかった。

たツボミが来て「よう戻ったな」と挨拶した。 聞かなかったが、三十分ほどすると和紘を背中に負んぶし 紘の姿が見えない。 病弱だったから死んだのだと思い何も 見せた。正義は海軍だったが、無事に復員できたのだ。和 いま」と言ったら和典や千代子、信一、正義が次々と顔を いては休みして八時半頃、漸く自宅の玄関に立った。「ただ それから通常なら三十分くらいの道を、歩いては休み歩

ていたと思った。既に寝ていた春見と嫁の智恵子も起きて と確かに和紘だが、まさに骨に皮がついているガリガリの身 ておりました」と挨拶した。 体で目だけが動いた。 死んだと思っていたのに、 よくぞ生き 背中の子供に「和紘」と呼んでも返事はなかった。 見る 春見は痩せ細って歩くのも難儀な感じだったが、 お帰りなさい。ご苦労様でした。身体がきつうて寝 元

弱った姿に涙がこぼれた。 絶対に生きて帰って欲しいと心か 族を伴って復員できたのだった。春見の姿を見た途端、 れた。台湾の航空隊だから戦死していると思ったのに、家 春見は鶴田家の為に自分のことは犠牲にして尽くしてく その

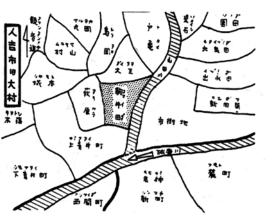
> 志の結核療養所に入院した。 惑をかけられないと言って、 止めるのも聞かず菊池郡西合 目指していたのに結核と診断され、急に弱気になった。迷 ろ、奔馬性結核だということが分かった。それまで再起を る日、沢山の痰を吐き、強い咳をしたので検査をしたとこ 医から肋膜炎の診断を受けたのだという。しかし春見はあ していた。 傷痍軍人の白衣を着ているので訳を聞くと、 軍 た。台湾が米軍の艦砲射撃を受けていることは無線で傍受 ら念じていたが、生きて故国の土を踏むことが出来て良かっ

ろ、マラリアということだった。ハマダラ蚊に刺されたのだ して突然、 せるように、と先生から言われた。私も復員から半年ほど 上の命は無理なような気がする。 たが、体力が病に絶えられぬくらい弱っているので、五年以 さぞかし無念だったろう。 和紘も人吉の堤先生に診て貰っ き取った。三十一歳だった。若妻と幼児の行く末を思うと それから悪化の一途をたどり、一昨年の十二月に息を引 悪寒や高熱が出るので堤先生に診て貰ったとこ 滋養豊富な食品を食べさ

【かたおか・かずひろ。 旧上村出身、 愛知県】

駒井田 (コマイダ)

戸亀を合わせて駒井田町になっている。 の行政町名では上青井町の一部、大王、 駒井田は旧大村の小字であり、 人吉市 現 在



市街地が広がる。 川支流山田川をへだてて紺屋町などの 村山台地の東側平たん地にあり、 球磨

場などが知られているが、 井田の、井、を、居、の当て字とみれば、 例は見当たらない。 としては、 は得られない。一般には馬にちなむ地名 城本の軍馬か青井神社の神馬の居所と 来についての定説はないようである。 駒 発されていたと思われるものの、 存在からみて駒井田付近は早くから開 いうことも考えられようが、 裏付資料 近くの大村横穴群(国指定史跡) 駄飼場(ダカイバ)、牧、 "駒井田; 地名由 馬

岩手県および福島県の駒板(コマイタ) 狛江(コマエ)、三重県の駒江(コマエ)、 が出ている。地名に用いられる漢字は当 『日本地名索引』には山梨県の駒井(コ 埼玉県の駒衣(コマイ)、東京の

> とができよう。 ども駒井田や駒板と同系の語とみるこ を示す例が殆どである。たとえば駒井 の場合の〝田〟は水田とは限らず場所 駒井田と駒板が共通する。また、地名 れるので、 田は「コマイという所」という意に解さ て字が多いので、発音で比べてみると、 駒井・駒衣・狛江・駒江な

い浮かぶ。 と このような単純発想でコマイダを考える さん」「おマイさん」という具合である。 て使用されるのが普通である。 られるが、前の訓はマエとマイが混雑し マイとマエが同語と言えば不審に感じ 小前田(こマエだ、こマイだ)が思 。「おマエ

どのように球磨地方では神関連の名称 北側の字大王は荒田大王や山田大王な 神社の鎮座地であり、 ると、駒井田の南側は上青井町で青井 ある区域という意味である。 や社寺など特殊な場所・施設の前方に 前田は数の多い字名である。屋敷地 宮の前になる。 字図をみ

であることから、駒井田は、大王前田、 にも当たる。 古い時代は境川であったと考えら 境界河川の前田でもある。 東側は山田川が流れてい

ある。 を分割すると本来の前田に対して後か 後などの表現が多い。前田という区域 地名の大・小は大きさよりも新・古・先・ 田という地名が他に見当たらない点で 前田は、大前田、と呼ばれるだろう。 らできた所は〝小前田〟になり、元の には難点もあるが、 駒井田を小前田の転化と推理するの 大西・小西の例があるように、 最大の障害は小前

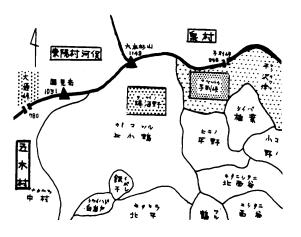
けられたのを示すコマトコと考えるもの 域の馬床という意ではなく、後に名付 須恵村字小馬床(コマトコ)は小区 小前田の例証には薄弱であろうか。

子別峠(コベットウ)

えたことから、 駒井田を小前田ではなかろうかと考 親子別れの哀話で語ら 五木村

> もしれない、と疑いの目を向けたくなっ れる子別峠の〝子〟 は /// の転化か

ている。角川書店の『日本地名大辞典 43熊本県』 子別峠の農家は戦後入植の開拓者 レタスなどの高冷地野菜を栽培し には「かつて五木村の貧し



してある。 とが峠名の由来という。近くの杉林に は山の神が祀られ、 山仕事の無事を祈願している」と記述 い家の娘たちは七、八歳で町に奉公に出 親子がこの峠で別れを惜しんだこ 人々は旅の安全と

うし、 るのは「五木の子守唄」の影響もあろ をクローズアップして涙ぐましく語られ ある。ことさらに少女と親の別れ場面 らわれた説話のように思われる。 けるサカムカイ(境迎い)の地点でも であるとともに、 峠は旅行く人と見送る人の別れの場 子別峠という峠名称の文字にと 帰って来る人を待ち受

地名は九十一件あるが、 名はぜ口である。熊本県には字名の峠 アポロ峠まで含めて各地に峠名称があ 入りは峠越えするしかなく、肥後峠、 球磨地方は盆地だから他地域との出 ところが公式の字名としては峠地 加久藤峠などのほか近年の 球磨には一件も

ろう。 北朝期までさかのぼらせて考えるなら る。子別峠が郡境の峠であるのは現実 なったとの伝承もある」と記されてい 惜しんだので子別峠と呼ばれるように る際、現地に残した妻子と峠で別れを 代、この地に隠れた征西将軍が都に帰 であるが、コベットウという峠名称を南 女と親の別離悲話のほかに「南北朝時 子別峠の案内標識には、子守奉公少 その標記用字は違う漢字であった

部町葛原、 別當(ダイベットウ)は荒尾市椛、 當は津奈木町の一件だけであるが、 たところ三十三件あった。この中で小別 市町村字名から〝別當地名〟を検索し の地名と推定されるので、熊本県内の が同じことから五木村の子別峠と同意 (コベットウ) という小字がある。訓章北郡津奈木町大字千代に小別當 三角町大田尾の三カ所に見

歴史用語としての別當は、 本務とは

> は別當職にあやかって別當と当て字され 峠(べったを)と表現されたのが、後に 締担当者も別當と呼ばれた。地名に用 別當、奨学院別當、政所別當などのほ 別に担当する職務のことで、 るようになったと考えられる。 か大寺の長官、国司の厩の頭、 いられる別當は役職とは関係なく、タヲ (峠)が別れの場所であることから別 検非違使 遊女取

哀話よりも意味深長な地名(峠名称) と受け止められる。 する小別峠の意かもしれず、 五木村の子別峠は近くの大通峠に対 子別れの

起瀬 (オコゼ)

岡原村岡本(現あさぎり町)-

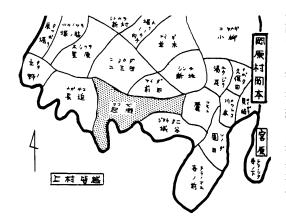
ら五木村子別峠を紹介したついでに取 論から言うと起瀬は峠と同意地名だか る。上村皆越との境界に立地する。結 り上げてみた。 岡原村岡本に起瀬という小字があ

> ある。 こ)。尾籠(をこ)の漢字を当てられて は乎古之(ヲコシ)、『字鏡』には乎己 は虎魚がオコゼと称され、『和名抄』に ぶ地域が全国的に点在するが、一般に ビロウと音読みされるようになった語も なる義」とあり、可笑(をかし)も痴(を 自(ヲコジ)と記載されている。『大言海』 によるとオコゼの語源は「顔の痴(ヲコ) イラムシのような毛虫をオコゼと呼

が少なくなったので絵馬を代用するよう はオコゼ絵馬が所狭しとばかりはつてあ ビラ)に鎮座する山神神社の拝殿壁に える風習は全国に広がっている。玉名郡 で現状はわからないが、 になったという。 天水町大字野部田字山神平(サンジン 密接な間柄であり、 があるかもしれない。 岡原村の起瀬には行ったことがないの 以前はオコゼ魚を供えていたが漁 山神にオコゼを供 山神とオコゼは 山神を祀る祠

『夫木和歌抄』(14C初め)に「生駒

ごし」は峯越(をごし)のことで、 なろう。天草には尾越(ヲコシ)とい の尾根を越える所の意であり、分水嶺 咲きにけり」という歌がある。この「を 山あたりの雲と見るまでにをごしの桜花 伝説のある宇土市網田の御輿来 う字名が数カ所あり、景行天皇ご来輿 (水分) や峠と同系の語ということに (ヲコ



御輿休(オコシヤスミ)などは峯越地 て休んだ所と伝えられる菊池市深川字シキ)、菊池氏が入国したとき輿を止め 名の変化形と考えられる。

コゼ見て喜ぶ山の神」という語句があ 広まったとされる。鎌倉時代の文献に「オ ろから山神にオコゼ魚を供える風習が いる」と安堵(あんど)し、喜ぶとこ の世には自分よりも不器量な生き物が たという。その山神はオコゼ魚を見て「こ 神は女神であって、 の平安を加護なさると信仰された。 尾根には山神が鎮座して人々の峯越し るというから、この風習の発生はずいぶ か知らないが、大へんみにくい顔であっ ん古いわけである。 神、年ノ神など)が祀られるように、 峠には道祖神(猿田彦、塞ノ神、歳 いつ誰に見られたの

は他村、 的疲労ばかりでなく精神的辛労も大き 峠や尾根は村や国の境地である例が 山坂道をたどって峯越しするの 他国に入ることであり、 肉体

> であろうか。山神に頼ったり景行天皇 願かけがオコゼと結びついて生じた風習 なく峯越しできますように一 たのである。 や菊池氏をかついだり、 山神にオコゼを供えるのは「つつが 峠越は難儀だつ 上との

日代越(ヒヨゴエ)

対し、 代越にかくされている。 のナゾ解きのカギは多良木町奥野字日 山神はオコゼ魚がお好きであるのに 道祖神は火吹竹を喜ばれる。 多良木町奥野 そ

があり、 男の著書『地名の研究』(角川文庫) 中に《峠をヒョウということ》という項 りは得られないが、民俗学者・柳田国 ついては文字を検討しても解明の手がか PASS(パス)と翻訳される。。「日代』 じく通過する所であるから、 地名に用いられる"越* 峠をヒョウまたはヒョと訓む例 は峠と同 英語では に σ

兵・嘌・標などの用字例を挙げ「思う の字は標で澪標(みおつくし)のツクシ、 に

標は

地形に

基づいて

山に従っ

たが、

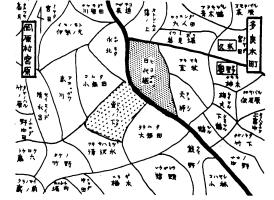
元 が多いということを指摘し、瓢・俵・鋲・ と述べている。 すなわち榜示(境界標)の義であろう」

ある字を用いる、というのが柳田説であ の標を造字して当てたり、 境界地であるが故に標(しるし、 しては坂を上がって下る所がトウゲであ 境界標)の意を托してわざわざ山扁 和製漢字の峠が示すように、 区域用語即ち地名でみれば峠は ヒョウの音の 地形と しめ

髪岳麓のゆるやかな傾斜地が広がり、 こめてヒヨ地名が生じたことが理解で **峠の実感はないものの、三村境地の意を** ことではなくタヲ(峠の別語)の当て字 よび岡原村宮原との境界地であり、 多良木町奥野字日代越は同町久米お 日代越と隣接する岡原村宮原字 (ドウノシタ)の堂は仏堂などの 白

と判断される。

兵庫・鳥取県境の氷ノ山越 で有名な神戸市北方・六甲山脈の鵯越 えるのがヒヨコシである。 ヨゴエであって日代越と同義であろう。 はヒヨドリゴエと読まれるが、 原意はヒ のと同じく、 境界の尾根を越えるのをヲコシという ムラ境の峠 源義経の奇襲 (ヒョウ) を越 (ヒョウノ



と考えられる。 センゴエ)や菊池市・大分県境の兵戸峠 (ヒョウドトウゲ)なども同系の名称

90

から、 は天御前(アマゴゼ)と呼ばれる祠があっ あって今でも各地でみられる。玉名郡南 境の八角目峠 (ハッカクメトウゲ)に 関町久重(クシゲ)と福岡県大牟田市 した。その際、火吹竹を供える風習が このように境界峠の表現はさまざま 多数の火吹竹が供えられている。 道祖神を祀って行旅安全を祈願 <u>峠越(ヒョウコシ)は難儀なこと</u>

ヒヨコシであるところから峠道の道祖神 なったのではなかろうか。 い」との願かけが火吹竹供御の風習と に「無事・安全にヒヨコシさせてくださ し)と呼ぶ地域が多い。火熾と峠越は 『日本方言大辞典』(小学館)によ 関西では火吹竹を火熾(ひおこ

まれ、元熊本日日新聞社記者】 宇土市生

俳句の骨法にかな つ た句集

~三浦洋第一句集 『逝く夏』 論(



永田 満徳

に関わる重要な仕事をしつ は 三浦洋第一句集『逝く夏』 開業医として、 日々命

思えない純度の高さを持った句集である。 その医業に拮抗する、 言わば余技としての俳句とは

つも、

クロ -バーたつたひとりの陸上部

味である取り合わせが使われていて、 少ない生徒が練習をしている情景である。ここには俳句の妙 る静的な運動場で、 充分には整地の行き届いていない運動場で、 動的でもある生徒のひたむきさが描か クローバーの生えてい 陸上部員の

> では詠むことができない。 れている。こういう詩的センスのある俳句は頭脳明晰だけ

ス」「シナリオ」という席題では、 言葉を席題に出すことにしている。 場における俳句の巧みさである。 日頃句材にすることのない 者の感想としては、 会である。その句会において、彼の俳句を身近に見てきた 月例句会になかなか出られないので、 た勉強句会「幹の会」を開いている。 現役世代が多いことから、毎月第四金曜日に夕食を伴っ 最も感心するのは席題という、 例えば、「ミックスジュー 彼にとっては唯一の句 俳句結社「火神」の 即吟の

ひと息にミックスジュース卒業す

シナリオはいも気まぐれ春日傘

は平易で、 を物にすることのできる者はそう多くない。 かされることがしばしばである。この片仮名の席題でいい句 などの、 きらめきのある機知に富んだ句が披講されて驚 決して難しくない。 しかし、 用語は豊富で、 洋俳句の用語

種馬の眉に卯の花腐しかな

俳句の真骨頂である。 規矩をはみ出ることがない。 も、俳句の骨法をよく掴み、俳句の基本から外れることなく のうまさにしても、字余り字足らずに対する厳しさにして くるあたりの詩的センスは格別である。 「種馬の眉」に季語として難しい「卯の花腐し」を持って 俳句の有季定型への信頼が洋 季語の取り合わせ

夏逝くや山家の嫁の白き脛

るのである。基本中の基本である季語の斡旋も見事で、「夏 情が除かれているが故に、読み手に様々な読みを可能にす る中で、「脛」の逞しさを読むものがいるだろう。一切の私 と」を詠んではいない。「脛」の白さを思う読み手が多くい に焦点を当てたこの句は「もの」を詠んだものであって、「こ 俳句は「こと」よりも「もの」を詠むものである。 脛

> 旅をしみじみと惜しむ気持ちが表現されている。 逝く」という季語の本情が即いていて、 旅吟でもあろうか

> > 92

みつうみの風まつすぐに蜻蛉生る

と呼応して、初夏の雰囲気が生き生きと伝わってくる。 とである。そこに物足りなさを感じる読み手は想像力が欠 すがしさが けていると言わなければならない。「風まつすぐに」のすが 「もの」 を詠むことと関係するが、 「蜻蛉生る」という生命の誕生のみずみずしさ 「答え」を述べないこ

あまり使われていず、 近年の俳句界の傾向である切字 名詞だけで畳み掛けてくる手法は次の句に見られる。 名詞が多用されているのも特色であ 「や」「かな」「けり」が

教会の出窓に猫の日向ぼこ

名詞だけで表現し成功するためには、置かれる語と場が揺 らぐことのないように配置することである。 「教会」「出窓」「猫」「日向ぼこ」はいずれも名詞である。

駅弁の豆の煮崩れ秋時雨

診断にもたつくようではいい医者とは言えない。 組み合わせる能力の的確性は医業の診察とも関係している はその見本のような仕上がりを示している。三つのパーツを どの語を持ってくるかどうかで句の評価が決まる。 の冗漫さを生む同義語の入る余地などない。パーツごとに もできる。「駅弁」「豆の煮崩れ」「秋時雨」の措辞には句 ようである。 俳句の五・七・五が三つのパーツで出来ていると考えること 患者の病状に対する診断の早さは定評がある。

で、 がきっちりと納め込められているからである。そういう意味 この句集の読後感がすっきりしていて、 『逝く夏』は、 俳句の基本を忠実に守り、整った句柄の中に詩情 多くの方に推奨したい句集である。 俳句の教則本の例句として、 滋味ある思いをす

【ながた・みつのり。 俳人協会会員、 熊本市】



顋

社 長

くまがわの神さん仏さん

石の鳥居を見上げたら

219号線で人吉へ向かう。 立ち寄 ら萩原橋を渡り、そこを左折して ことにした。八代の国道3号線か る場所は、 球磨川を八代海から上流へ旅する 神さんと仏さんがおられ

219号線沿いの遙拝神社に行って かれていて元禄10年の石の鳥居とあっ なドキドキの旅をこれから始めよう。 からお声が掛かるかもしれない、そん ひょっとしたら、 境内の右端に古い石鳥居が置 八代の球磨川遙拝堰の どこかであの方々

> たのか。 と納得出来た。 た遙拝神社より1年早くここに建っ 300年も時が経てばこうなるのか 一番古いとあった。パチパチと手で叩 た文字がしっかり見えた。 年)肥前石工、村山兵太夫と刻まれ 江戸の鳥居があり元禄9年(1696 阿蘇神社に移動すると、 スックと建つ た。そこから対岸の旧坂本村の古田 いてみたらデコボコしている。 説明書きには八代市内では 先ほど行っ そうか

この石の鳥居をどうやって肥前 から運んだのか? 何のことはな

> なのだ。 神社の参道が球磨川の船着き場 佐賀から船でここまで運んだの 今でも釣り船が出入りする

宮原信晃

ろう。 の集団があり、 の石工が「村山兵太夫」だったのだ 在したという。 いう場所に住んでいた石工たちが存 その頃の肥前 この3つの中のどこか 牛津・ (佐賀) の石工は3つ 小城・塩田と

ている。 与四衛門が今、 にも十六羅漢を建立している。 宮本武蔵が五輪之書を残した霊厳洞 てしまった高森や久木野の山の上や、 左ひざを立てたお地蔵さんを建立し が1700年に願成寺町の**観音寺**に この時代の石工は人吉との関係もあ 肥前は小城の石工、 同じ頃、 大変な大震災になっ 肥前の牛津の平川 平川徳兵衛

想像する。 肥前石工の腕前は凄いものだったと それまでになかった技術で



て船に乗せ、ここまで運んでいる。肥前石工の器量である

八代市坂本町「藤本五所神社」。1701年の石鳥居。佐賀より石材を3つに分け

より上流にある藤本五所神社にも の境内で組み立てるのだ。 といった川の上流へも、 知恵だ。遠い島々や、 運びやすい、 に分解して船で運ぶ。積みやすい、 木・貫・木鼻)もそれぞれを3つ 鳥居の上に横に伸ばした石材(笠 同じ頃の石の鳥居があった。 居を運ぶのだ。それを現地の神社 こに残っていた。 【みやはら・のぶあき。 くま座の会事務局長】 知恵と工夫の石工たちの姿がこ 軽くなると三拍子の ここ、坂本 格調高い鳥

人吉お

仏を造り、 ある。木造の仏像に負けない美しい石 石の鳥居は他の石工とは

異なり、一工夫ある。どこにでも運べる、 「分解式移動システム」がそれ。 石の鳥居の縦の柱を2~3つに、

情報ピックアップ

大草の歴史と 境境を学ぶ 6月5日の流域圏学会

会」の平成28年度の研究発表 会が6月5日(日)午後1時 「不知火海・球磨川流域圏学 な分野での研究を目的とする 域圏として捉え、さまざま 森・川・海のつながりを流 上天草市大矢野町の熊

> で開かれる。 本水産研究センター

がある。 郡都が富岡から本渡へ~」と 題する基調講演があるほか 平井建治さんの「天草概史~ 環境や歴史に関する研究発表

-の研修室

今回は天草文化協会会長の

問い合わせは同事務局の

藤さんまで。 0964・26・2003の佐

【5月21日 (土)】 人吉ふれあい百円商店街

【~5月29日】

(人吉市鉄道ミュージアム)

院 長竹田 憲司 人吉市南泉田町39 223-3096

めがね・コンタクトレンズの

TAKEDA Eye CI

たけだ眼科クリ

(たけだ眼科ビル内)☎0966-23-3097

デイサービスセンター

ケアプラン作成所いずみ (居宅介護支援事業所)

伊勢戸

明著

(企画=

人吉球磨総合研究会)

人吉

球磨を

協力医療機関 たけだ眼科クリニック 人吉市南泉田町70番地の3 ☎0966-28-3307

次号予告

FAX 0966.22.76 「くまがわ春秋」編集部

Ó

【新規購読を受け付けています】

なんどしてもいい。

[5月29日 (日)]

館1周年記念イベント

※災害などの影響により中止・延期になる場合があります

MOZOCAステーション開

▽近美協「人吉グループ展_

(ひとよし森のホール)

office@hitoyoshi.co.jp

【6月9~12日

〉第30回繊月まつり 5月22日 (日)]

(人吉市

の石塔拓本展(人吉クラフ トパーク石野公園展示室)

相良700年の遺産~郷土

新町繊月酒造敷地)

「源流水リレー 20 周年

現実にあった事件をまとめていた

球磨川大好き! だく。★子どもたちの「遊び」を調査するため玩具屋さん をたずねた、ママゴト用玩具だけでなく、いろいろな玩具 されかねないので、ここで実話であることを強調させていた だいた。江戸川乱歩の小説のような事件が現実に発生して 活者」は創作ではない。 たあとで、特集を組む予定である。★久馬凌「天井裏の生 害にも注意したい。地震問題については、揺れがおさまっ 時間のすぎるのも忘れて楽しんだ。 を見てまわった。こういう調査なら、 も、それだけで説明できない不思議な事件だ。創作と誤解 いるのだ。空家の増加にともなう事件の側面もあるけれど **3**0966·23·2580 8 6 8 熊本県人吉市下原田町瓜生田675

球磨の珠玉



送料 200 円

発信した著者の珠玉のコラム集。14年間文化、教育など、幅広い分野から情報を長年にわたり地方紙の記者として政治、 370本を精選した一冊 「週刊ひとよし」の巻頭を飾ったコラム

人吉中央出版社

■A5 判/上製/400 頁 ■定価 2,100 円 (税込)

発行・人吉中央出版社 発売・風行社

こと。 警戒期間は梅雨とも重なる。 揺れだけでなく土砂災 をあおるつもりはないけれども、

編集後記 まも続いている。いつ終了するの 4月14日に始まった熊本地震はい まったく予想できない。 不安

震度6以上の揺れに警戒する必要があるとの

気象庁によれば、

あと